

都市再生整備計画

こ が し ち く
古賀市地区

第二回変更

ふくおか けん こ が し
福岡県 古賀市

平成 28 年 12 月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	こがし 古賀市	地区名	こがしちく 古賀市地区	面積	2,535 ha
-------	-----	------	------------	-----	----------------	----	----------

計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度	交付期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

大目標：「つながり にぎわう 快適安心都市 こが」の実現に向けた取組

- 目標1：学校教育の充実や高齢者・障がい者の社会参加の支援に取り組み、つながりあるまちづくりの形成を図る。
- 目標2：地域資源を活かした商工業や観光の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進する。
- 目標3：安全で安心して暮らせる快適安心都市の形成を図るために防災・防犯体制の強化や生活基盤整備を推進する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

●まちづくりの経緯

- 昭和30年に旧古賀町・青柳村・小野村が合併し「古賀町」が誕生。平成9年に市制施行に伴い「古賀市」が誕生した。
- 昭和初期頃より工業集積期が始まり、現在では「今在家工業団地」「青柳工業団地」「鹿部工業団地」「三田浦工業団地」「楠浦工業団地」の5つの工業団地が整備された。また、古賀町・新宮町・福岡町・津屋崎町の4町が組織する高等学校組合により「福岡県立粕屋農業高等学校古賀分校（現：福岡県公立古賀寛成館高等学校）」が設立され、教育環境の整備も行われた。
- 昭和46年以降、「花鶴丘団地」の住宅団地開発が始まり、平成に入り「JR千鳥駅」の開業や「千鳥パークタウン」の分譲開始など市北部の開発を、平成19年に「JRししふ駅」の開業や「光明」の分譲開始などの市南部の開発が行われた。
- 南北にJR鹿児島本線、国道3号、国道495号、県道筑紫野古賀線が整備され、古賀駅・千鳥駅・ししふ駅の3駅と、九州自動車道の古賀インターチェンジが位置するなど交通の要として発展してきた。
- 平成20年に、古賀市初の4年制大学となる福岡女学院看護大学が開校されるなど、学校教育環境づくりにも取り組んだまちづくりを進めている。

●まちづくりの現況

- 国道3号や県道筑紫野古賀線などの南北の交通軸は発達しているが、都市部と郊外部を結ぶ東西道路の整備が求められている。
- 既成市街地のなかには、道路や公園、河川、水路等が未整備な箇所があるため、防災上や交通上の観点から改善が必要である。
- 高齢化が進み、地域コミュニティの維持が難しい地区がでてきているため、各地域にあった支援を行う必要がある。
- 都市計画により、特定用途制限地域の指定や区域指定による、居住環境の保全に向けた土地利用を進めている地域があり、今後は道路や公園等の公共施設整備を進める必要がある。
- 温泉地域や花見の名所など豊富な地域資源の活用が求められている。
- 学校施設の耐震化などの整備を進めてきたが、施設が老朽化しており、その対応が急務となっている。
- 古賀市地域防災計画における被害想定の見直しによる、防災計画の見直しの必要や防犯体制の強化を図る必要がある。
- 家族や地域におけるつながりが希薄化していることから地域福祉活動の推進や高齢者・障がい者の社会参加を促進する対応策が求められている。

- 豊かで質の高い市民生活を実現するため、憩いの空間としての公園の整備が求められている。
- 狭あい道路の拡幅整備や雨水排水機能向上のための道路整備などの生活基盤が未整備な箇所がある。
- 平成19年に廃線となった西鉄宮地岳線跡地の適切な土地利用を進める必要がある。
- 市の観光名所をつなぐ歩行空間の整備など地域資源を生かした観光振興策が求められている。
- 市営河川や住宅地内の水路において周辺環境に悪影響を及ぼしている箇所があり、河川や水路の改良が必要である。
- 地域産業の活性化のため、工業団地内企業の活動基盤の安定を図りつつ、市内外の住民に対してPRできるイベントなどの実施が必要である。
- 古賀海岸沿いの住宅地への影響や住民不安を解消するために防風保安林の適切な整備を行う必要がある。
- 学校施設・設備などの老朽化に伴い、児童生徒の学習環境の向上が求められている。
- 想定を超える災害の増加をうけ、防災アセスメント調査とあわせた防災マップの作成や避難所となる公園の新設、防火水槽有蓋など防災体制の強化が求められている。
- 多様化する犯罪対策に対応するため、JR駅への防犯カメラ設置を進めており、未設置であるJRししふ駅への防犯カメラ設置が急務となっている。
- 高齢者や障がい者の生きがいがづくりと社会参加の促進のため、活動の拠点となる施設の整備が必要である。

将来ビジョン(中長期)

- 第4次古賀市総合振興計画では、まちの将来像として「つながり にぎわう 快適安心都市 こが」を掲げ、基本目標として「活気ににぎわいあふれるまちづくり」「自然を大切に環境にやさしいまちづくり」「こころ豊かに学び続ける人が育つまちづくり」「住みやすい生活環境の整ったまちづくり」「安全で安心して暮らせるまちづくり」「すこやかで元気あふれるまちづくり」「互いに認めあいみんなで作るまちづくり」の7つを基本目標として設定している。
- 古賀市都市計画マスタープランでは、「うみ」と「やま」の自然を大切に都市づくり、「まち」の利便性と魅力を高める都市づくり、「さと」のゆとり環境と潤いを保つ都市づくり、「まち」と「さと」をつなぐネットワークづくり」を都市づくりの基本方針として設定している。

目標を定量化する指標

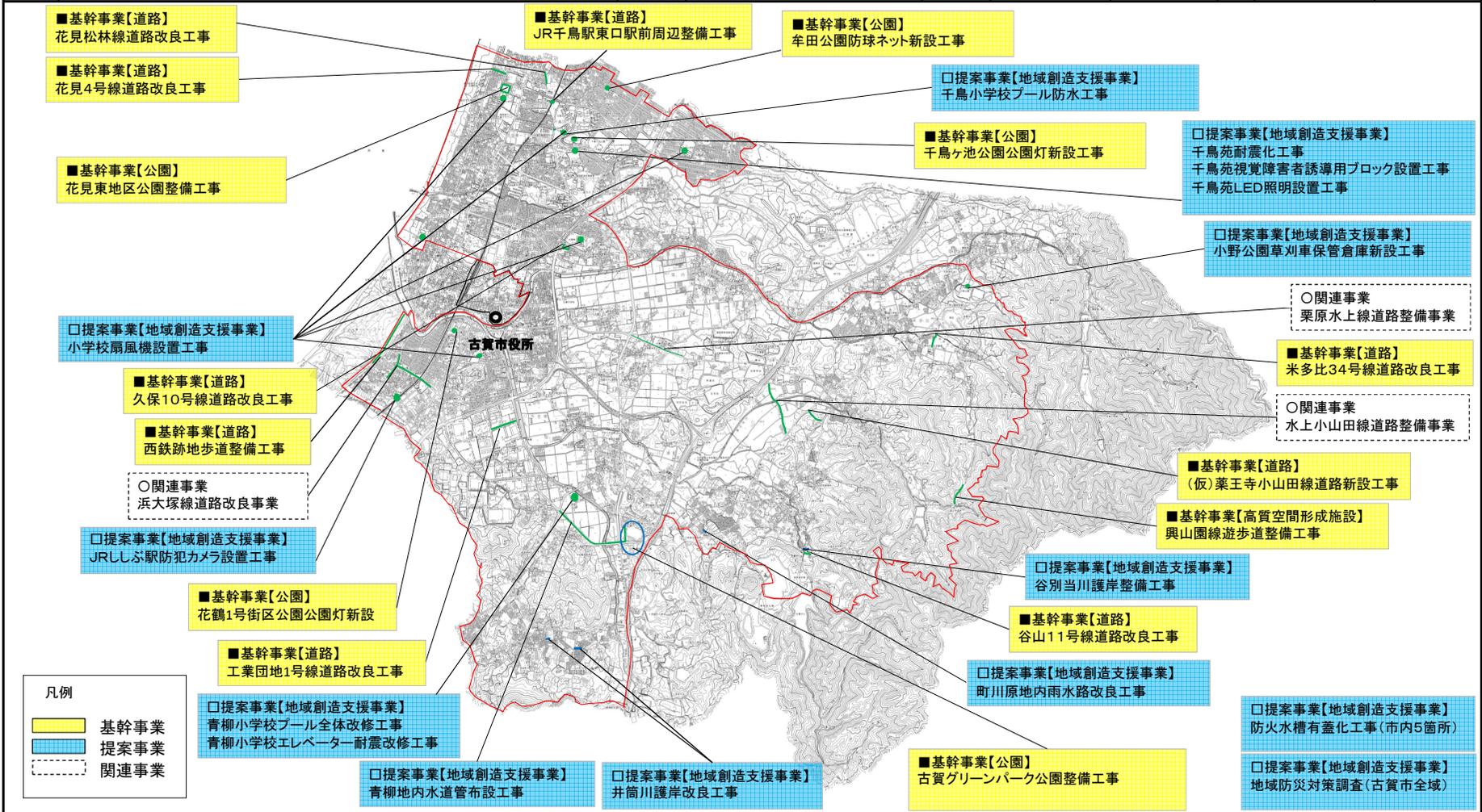
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
アンケート調査による古賀市の住みやすさに対する「住みやすい」と答えた人の割合	%	アンケート調査による古賀市の住みやすさに対する「住みやすい」と答えた人の割合	都市基盤を整備することにより、まちづくりに関する市民の住みやすさの向上を図る。	56.1%	平成19年度 59% 平成29年度
古賀グリーンパークの利用者数	人/年	古賀グリーンパークの利用者数	古賀グリーンパークの利用者数の増加を図る。	93,690	平成23年度 96,500 平成29年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 学校教育の充実や高齢者・障がい者の社会参加の支援に取り組み、つながりあるまちづくりの形成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の充実のため、防水工が必要なプール水槽やプールサイドの滑り止め加工などの改良工を実施する。 ・学校教育の充実のため、耐震化が必要な青柳小学校給食室用エレベーターの耐震改修工を実施する。 ・学校教育の充実のため、猛暑対策として普通教室の天井に扇風機の設置工を実施する。 ・高齢者・障がい者の社会参加の支援を行うため、社会福祉センター「千鳥苑」の耐震化工事及び敷地内道路の視覚障害者誘導用ブロック設置工、LED照明設置工を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青柳小学校プール全体改修工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・千鳥小学校プール防水工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・青柳小学校エレベーター耐震改修工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・小学校扇風機設置工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・千鳥苑耐震化工事(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・千鳥苑視覚障害者誘導用ブロック設置工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・千鳥苑LED照明設置工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】
<p>整備方針2 地域資源を活かした商工業や観光の活性化を図り、にぎわいあるまちづくりを推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の活性化のため、桜や紅葉の名所である興山園と古賀市の観光名所である薬王寺温泉地区をつなぐ遊歩道の整備を行う。 ・にぎわいあるまちづくりの推進のため、市内工業団地内の浸水被害について原因調査を実施し、対策工を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業団地1号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・興山園線遊歩道整備工(古賀市)【基幹事業・高質空間形成施設】
<p>整備方針3 安全で安心して暮らせる快適安心都市の形成を図るために防災・防犯体制の強化や生活基盤を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米多比34号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・西鉄跡地歩道整備工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・(仮)薬王寺小山田線道路新設工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・谷山11号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・久保10号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・花見4号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・花見松林線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・JR千鳥駅東口駅前周辺整備工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・古賀グリーンパーク公園整備工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・花見東地区公園整備工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・千鳥ヶ池公園公園灯新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・花鶴1号街区公園公園灯新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・牟田公園防球ネット新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・青柳地内水道管布設工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・町川原地内雨水路改良工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・谷別当川護岸整備工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・井筒川護岸改良工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・地域防災対策調査(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・防火水槽有蓋化工事(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・JRししぶ駅防犯カメラ設置工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・小野公園草刈車保管倉庫新設工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 	<ul style="list-style-type: none"> ・米多比34号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・西鉄跡地歩道整備工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・(仮)薬王寺小山田線道路新設工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・谷山11号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・久保10号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・花見4号線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・花見松林線道路改良工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・JR千鳥駅東口駅前周辺整備工(古賀市)【基幹事業・道路】 ・古賀グリーンパーク公園整備工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・花見東地区公園整備工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・千鳥ヶ池公園公園灯新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・花鶴1号街区公園公園灯新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・牟田公園防球ネット新設工(古賀市)【基幹事業・公園】 ・青柳地内水道管布設工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・町川原地内雨水路改良工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・谷別当川護岸整備工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・井筒川護岸改良工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・地域防災対策調査(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・防火水槽有蓋化工事(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・JRししぶ駅防犯カメラ設置工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】 ・小野公園草刈車保管倉庫新設工(古賀市)【提案事業・地域創造支援事業】
<p>その他</p>	

古賀市地区(福岡県古賀市)整備方針概要図

目標	大目標:「つながり にぎわう 快適安心都市 こが」の実現に向けた取組	代表的な指標	アンケート調査による古賀市の住みやすさに対する「住みやすい」と答えた人の割合	%	56.1	(平成25年度)	→	59.0	(平成29年度)
	目標1:学校教育の充実や高齢者・障がい者の社会参加の支援に取り組み、つながりあるまちづくりの形成を図る。		古賀グリーンパークの利用者数	人/年	93,690	(平成23年度)	→	96,500	(平成29年度)
	目標2:地域資源を活かした商工業や観光の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進する。 目標3:安全で安心して暮らせる快適安心都市の形成を図るために防災・防犯体制の強化や生活基盤整備を推進する。								



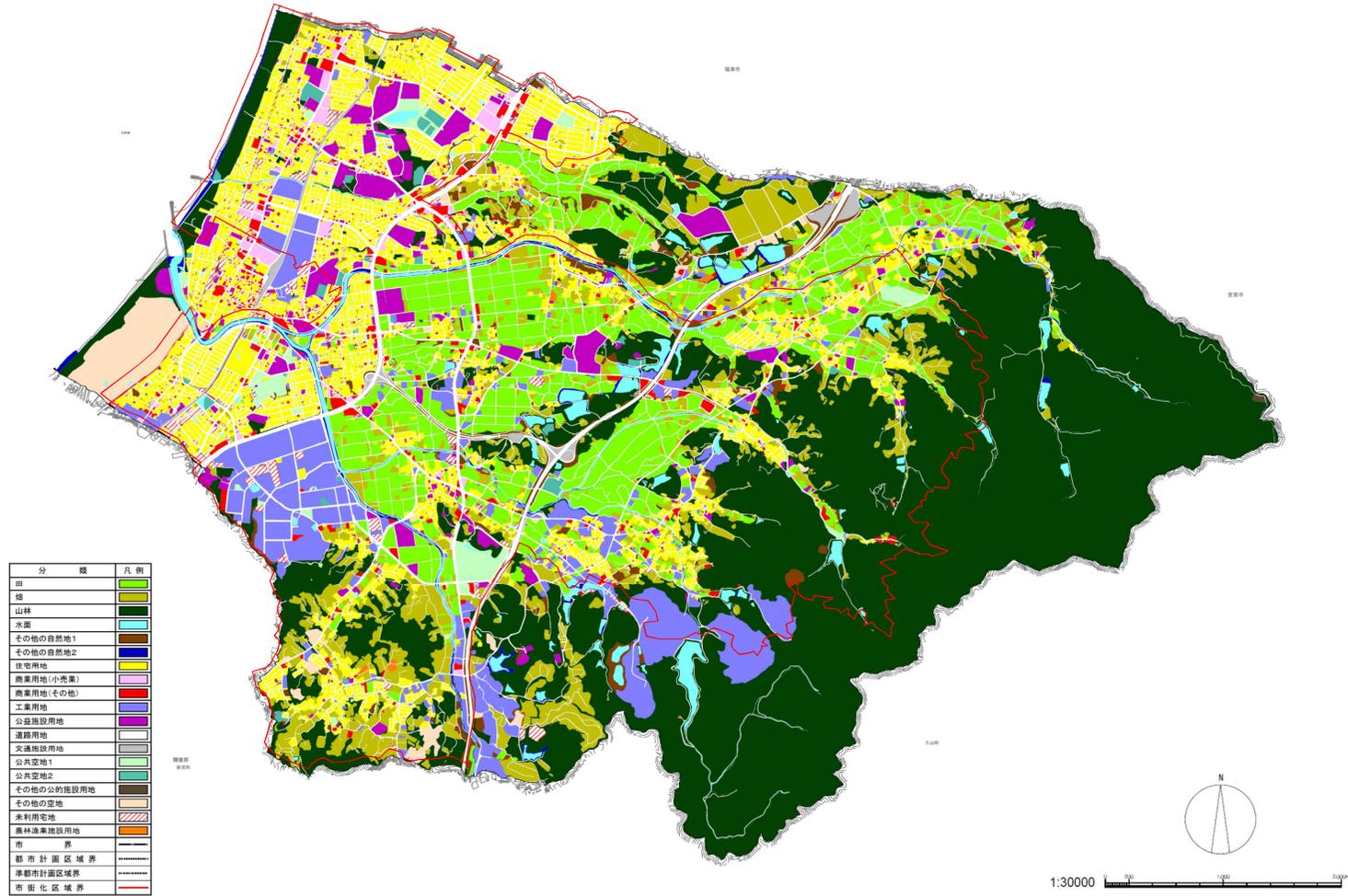
都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

こ が し ち く 古賀市地区 ふくおかけんこがし (福岡県古賀市)

古賀市地区(福岡県古賀市) 現況図

4-2)-(1)
土地利用現況図



交付限度額算定表(その1)

古賀市地区 (福岡県古賀市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	452.7 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	116,610.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	452.7 百万円
-------------------------------	-----------	-----------------------	---------------	----------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au 10,140,000 m²

公共施設の上限整備水準

区域面積 (m ²)	25,350,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
	その他の地域	0.40

Ci 0 円/m²

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	
公示価格の平均値(円/m ²)	
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf 23,000 円/m²

控除額 0 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	901.9 百万円
	提案事業(B)	229.9 百万円
	合計	1,131.8 百万円

Ap 0 m²

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m ²)	0

個別公共施設の積み上げ

	面積(m ²)	割合
道路	-	-
公園	-	-
広場	-	-
緑地	-	-
公共施設合計	0	0

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1) 116610 百万円

ΣCn 0 円

下水道	0 円
区域面積(m ²)	25,350,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物) 0 円

上層床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	380,000

調整池 0 円

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川 0 円

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設 0 円

建設予定戸数(戸)	超高層		
	一般		
	合計	0	
標準整備費(円/戸)	超高層	一般	
	北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
	特別地区	49,120,000	35,690,000
	大都市地区	37,170,000	30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
	奄美地区	39,520,000	35,640,000
	沖縄地区	30,280,000	30,280,000
	一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物 0 円

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等 0 円

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤 0 円

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等 0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2) 116,610 百万円

[1]式	$\alpha 1 = 4(A+B)/5 =$	905.4
[2]式	$\alpha 2 = 10A/9 =$	1,002.1
	交付限度額(X)	452.7 百万円

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その2)

古賀市地区 (福岡県古賀市)

交付要綱第5に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	901.9	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	452.72	① (国費)
	提案事業合計(B)	229.9	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	501.1	② (国費)
	合計(A+B)	1,131.8	(事業費)	上記①、②の小さい方	452.72	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.20		国費率(③÷(A+B))	0.400	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	③)式で求まる額(5/8*A)	0.0	⑤ (国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		③)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	452.72	⑥ (国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		③)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.4	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正 の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	⇒	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	452.72	⑧ (国費)
	補正予算の執行額		(国費)		執行額を足した額	452.72	⑨ (国費)
					補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	452.72	⑩ (国費)
					補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.4	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける 場合	計画の認定等の年度末までの執行 事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.40	⑫ (国費率)
	適用対象となる交付対象事業費 (A''+B'')	0.000	(事業費)		適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬ (国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭ (国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)		4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮ (国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の 執行事業費(H)		H (事業費)				

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓
拡充も考慮した交付限度額 452.72 ⑯ (国費)

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	1,131.8	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額 (⑯を1万円の位を切り捨て)	452.7	⑰ (国費)
				国費率	0.4	⑱ (国費率)

※平成20年補正予算地区及び経過措置適用地区については、各計算用シートで算出された交付限度額と一致していることを確認して下さい。
(平成20年度補正予算(第2号)関連)地域における防災機能の向上に資する公共公益施設の整備に該当する事業

様式8 年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
事業	細項目								
道路		米多比34号線道路改良工事	古賀市	21.0		21.0			
		西鉄跡地歩道整備工事	古賀市	103.0		27.0	76.0		
		(仮)薬王寺小山田線道路新設工事	古賀市	187.0	4.0	0.0	9.0	84.0	90.0
		谷山11号線道路改良工事	古賀市	3.0				3.0	
		久保10号線道路改良工事	古賀市	7.0		7.0			
		花見4号線道路改良工事	古賀市	12.0		12.0			
		花見松林線道路改良工事	古賀市	3.0		3.0			
		工業団地1号線道路改良工事	古賀市	111.0	7.0	0.0	0.0	34.0	70.0
		JR千鳥駅東口駅前周辺整備工事	古賀市	7.0		7.0			
公園		古賀グリーンパーク公園整備工事	古賀市	17.3		17.3			
		花見東地区公園整備工事	古賀市	424.7	9.0	268.0	147.7		
		千鳥ヶ池公園公園灯新設工事	古賀市	0.3		0.3			
		花鶴1号街区公園公園灯新設工事	古賀市	0.3		0.3			
		牟田公園防球ネット新設工事	古賀市	0.3		0.3			
高質空間形成施設		興山園線遊歩道整備工事	古賀市	5.0		5.0			
地域生活基盤施設									
計				901.9	20.0	368.2	232.7	121.0	160.0

提案事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
事業	細項目								
地域創造 支援事業		青柳小学校プール全体改修工事	青柳地区 古賀市	44.8	44.8				
		千鳥小学校プール防水工事	千鳥地区 古賀市	14.5	14.5				
		青柳小学校エレベーター耐震改修工事	青柳地区 古賀市	22.7	22.7				
		小学校扇風機設置工事	古賀市地区 古賀市	24.7	12.6	0.0	12.1		
		千鳥苑耐震化工事	千鳥地区 古賀市	3.0		3.0			
		千鳥苑視覚障害者誘導用ブロック設置工事	千鳥地区 古賀市	0.9		0.9			
		千鳥苑LED照明設置工事	千鳥地区 古賀市	6.0		6.0			
		青柳地内水道管布設工事	青柳地区 古賀市	53.0		53.0			
		町川原地内雨水路改良工事	町川原地区 古賀市	3.0		3.0			
		谷別当川護岸整備工事	谷山地区 古賀市	7.0		7.0			
		井筒川護岸改良工事	小竹地区 古賀市	23.0			6.0	17.0	
		地域防災対策調査	古賀市地区 古賀市	11.0		10.0	1.0		
		防火水槽有蓋化工事	古賀市地区 古賀市	14.0	4.0	0.0	2.0	3.0	5.0
		JRししふ駅防犯カメラ設置工事	日吉・美明地区 古賀市	0.9		0.9			
		小野公園草刈車保管倉庫新設工事	薦野地区 古賀市	0.4		0.4			
事業活用調査	事業効果調査事業	古賀市地区 古賀市	1.0					1.0	
計			229.9	98.6	84.2	21.1	20.0	6.0	
合計			1,131.8	118.6	452.4	253.8	141.0	166.0	
累計進捗率 (%)				10.5%	50.5%	72.9%	85.3%	100.0%	

(参考)都市機能立地支援関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区域	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交におけ る 事業期間 (年度)	事業内容	都市計画 決定 年月	備 考 注4)
							整備前 m	整備 m							
<道路>															
米多比34号線道路改良工事	米多比	市	古賀市	-		138	3.0	4.0	1	-	21.0	H26	道路拡幅		
西鉄跡地歩道整備工事	日吉2丁目・古賀・鹿部	市	古賀市	-		700	0.0	2.5	-	2.5	103.0	H26~H27	歩道設置		歩行者専用道路
(仮)薬王寺小山田線道路新設工事	薬王寺・小山田	市	古賀市	-		175	-	11.0	2	2.5	187.0	H25~H29	新設		
谷山11号線道路改良工事	谷山	市	古賀市	-		23	5.0	5.0	1	-	3.0	H28	道路改良		
久保10号線道路改良工事	新久保2丁目	市	古賀市	-		107	4.0	4.0	1	-	7.0	H26	道路改良		
花見4号線道路改良工事	花見東7丁目	市	古賀市	-		150	4.5	4.5	1	-	12.0	H26	道路改良		
花見松林線道路改良工事	花見東6丁目	市	古賀市	-		160	4.0	6.5	1	-	3.0	H26	道路改良		
工業団地1号線道路改良工事	古賀	市	古賀市	-		300	11.0	11.0	2	-	111.0	H25~H29	道路改良		
JR千鳥駅東口駅前周辺整備工事	千鳥5丁目	市	古賀市	-		-	-	-	-	-	7.0	H26	駅前広場整備		

(参考)

<関連事業>															
栗原水上線道路整備事業	庄・新原・筵内	市	古賀市	-		579	8.4	14.5	2	3.5		H20~H26	改良工事	S47.12.21	自転車・歩行者用道路整備
水上小山田線道路整備事業	薬王寺・小山田	市	古賀市	-		570	6.0	8.5	1	2.5		H25~H27	改良工事		自転車・歩行者用道路整備
浜大塚線道路整備事業	日吉・花鶴	市	古賀市	-		422	10.0	23.0	2	3.5		H14~H29	改良工事	S47.12.21	踏切除去

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>については通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

* 不足する場合は適宜行を追加すること

■道路（米多比34号線道路改良工事）

【事業概要】

・目的：米多比地区の狭い生活道路について、道路拡幅工事を実施することにより、交通利便性が向上し、住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容：道路改良工事（拡幅工事）

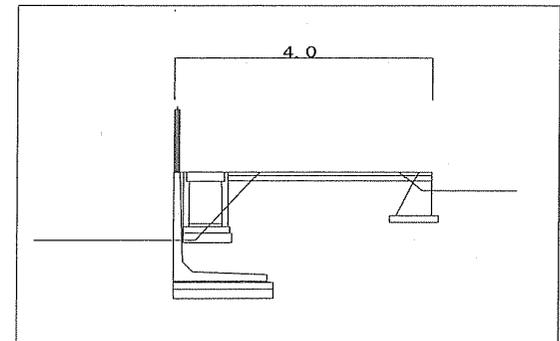
L=138m

・事業費算定：21百万円
（内訳）用地買収 4百万円
工事費 17百万円

・事業期間：H26



① 整備箇所写真



■道路（西鉄跡地歩道整備工事）

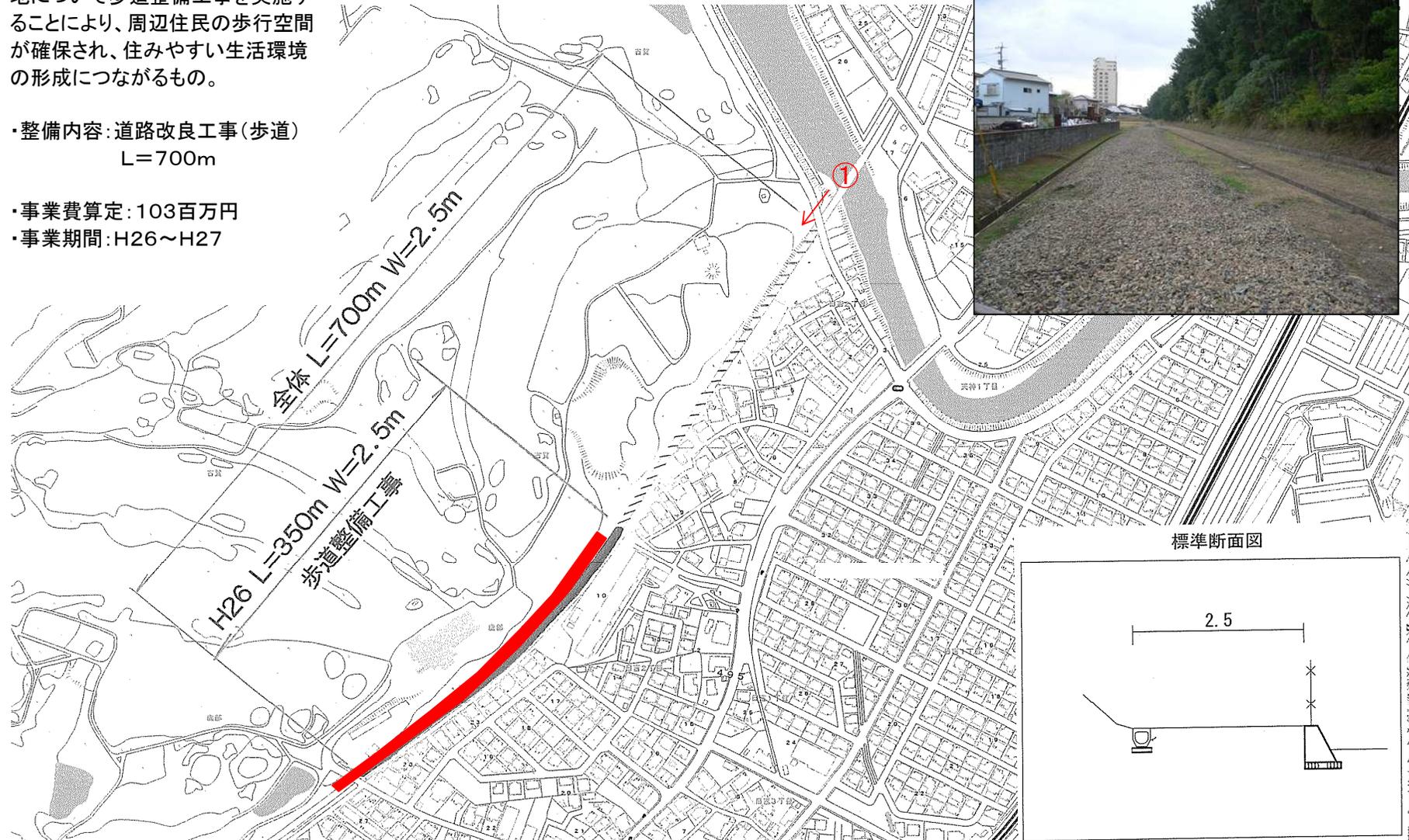
【事業概要】

・目的：日吉地区の西鉄宮地岳線跡地について歩道整備工事を実施することにより、周辺住民の歩行空間が確保され、住みやすい生活環境の形成につながるもの。

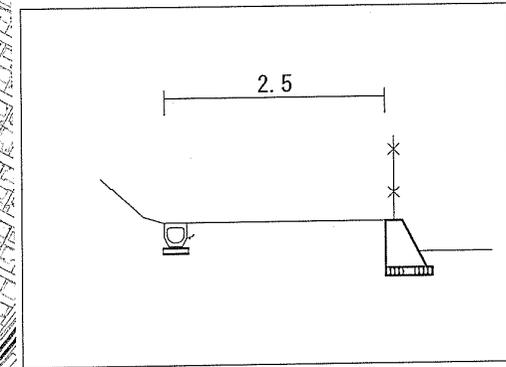
・整備内容：道路改良工事（歩道）
L=700m

・事業費算定：103百万円
・事業期間：H26～H27

① 整備箇所写真



標準断面図



■道路（（仮）薬王寺小山田線道路新設工事）

【事業概要】

・目的：薬王寺・小山田地区の運送業が集中している地域から県道へのバイパス道路新設整備を行うことにより、生活道路の安全性が確保され、住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容：道路改良工事（新設）

L=174.9m

・事業費算定：187百万円

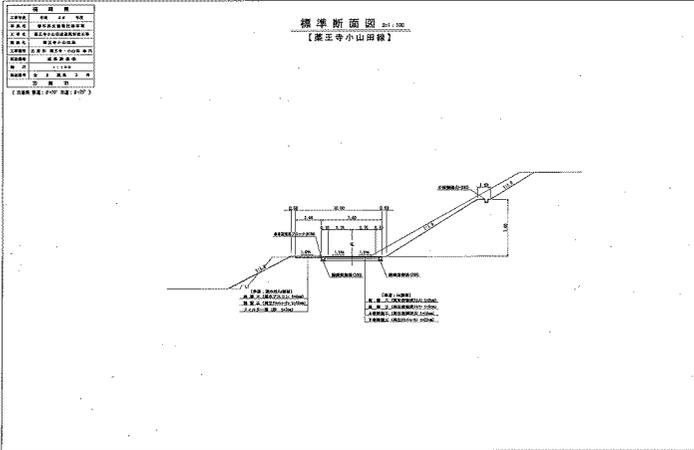
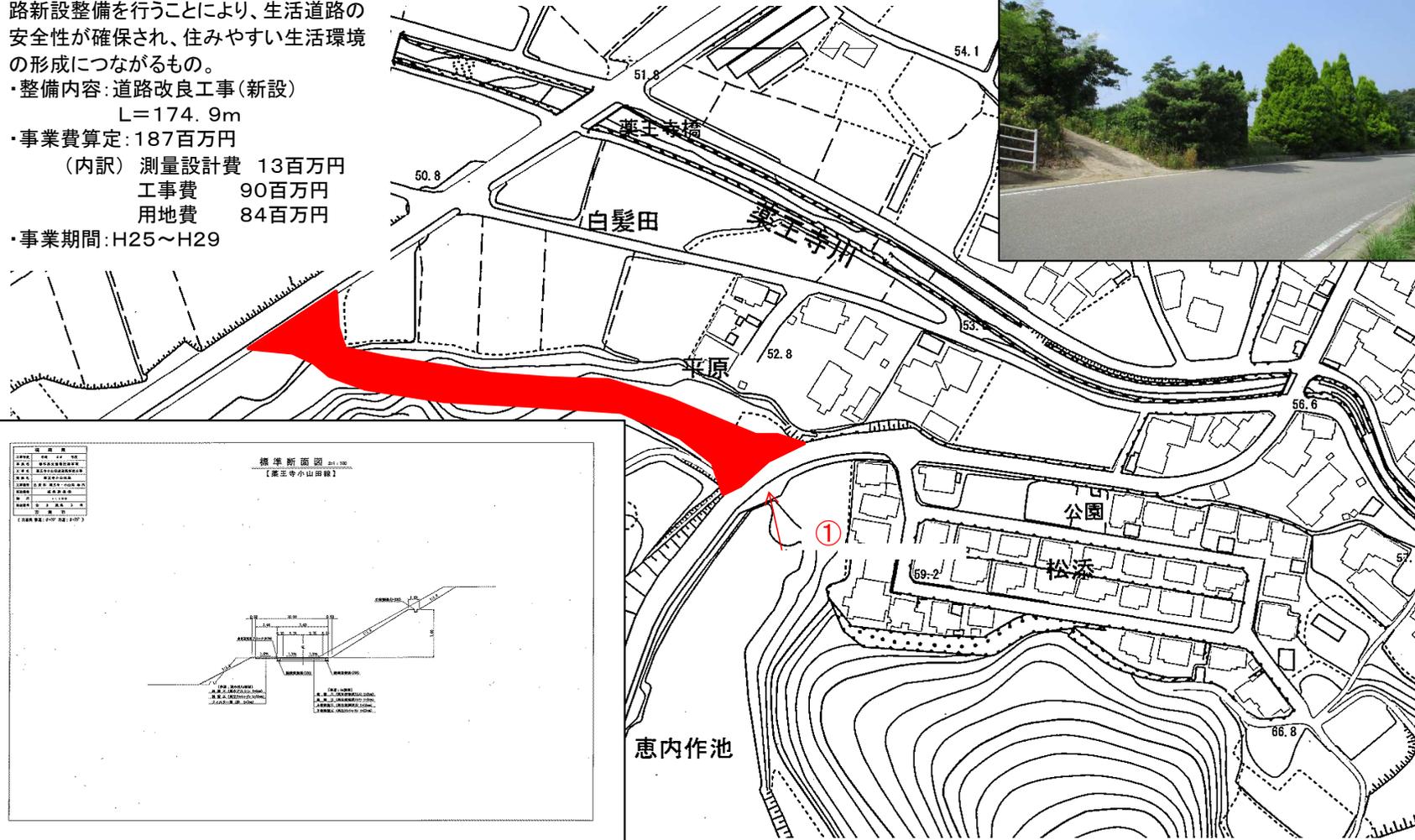
（内訳） 測量設計費 13百万円

工事費 90百万円

用地費 84百万円

・事業期間：H25～H29

① 整備箇所写真



■道路（谷山11号線道路改良工事）

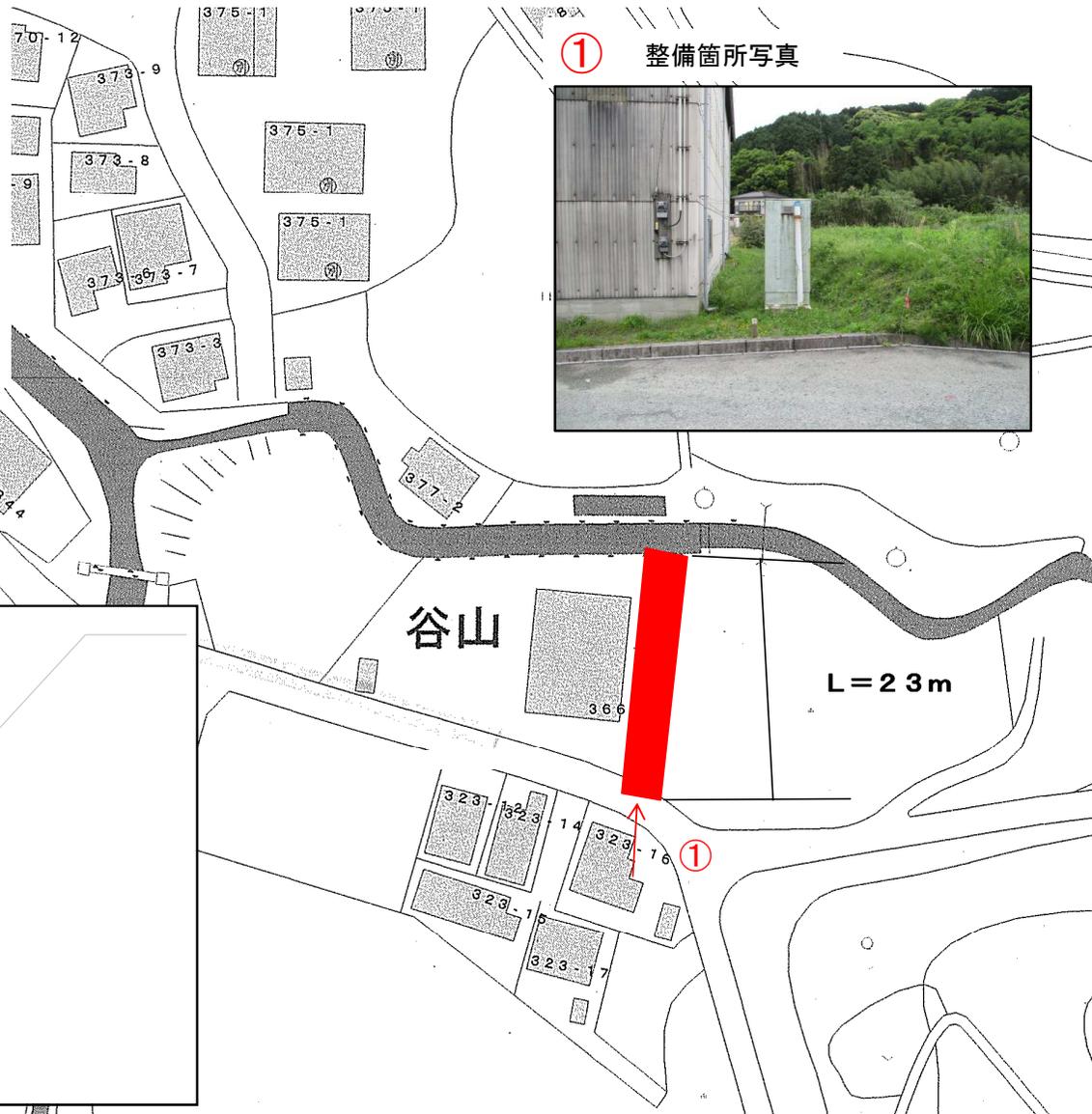
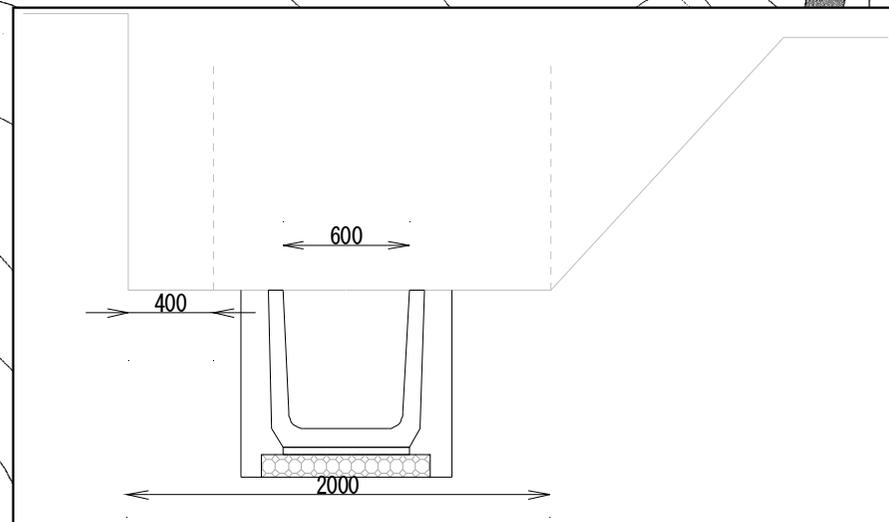
【事業概要】

・目的: 谷山地区の道路排水が機能していない箇所について道路改良工事を実施することにより、交通利便性が向上し住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容: 道路改良工事(側溝、アスファルト舗装)
L=23m

・事業費算定: 3百万円
・事業期間: H28

① 整備箇所写真



■道路（久保10号線道路改良工事）

【事業概要】

・目的:新久保地区の道路排水が機能していない箇所について道路改良工事を実施することにより、交通利便性が向上し住みやすい生活環境の形成につながるもの。

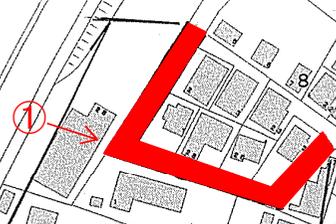
・整備内容:道路改良工事(側溝、アスファルト舗装)
L=107m

・事業費算定:7百万円
・事業期間:H26

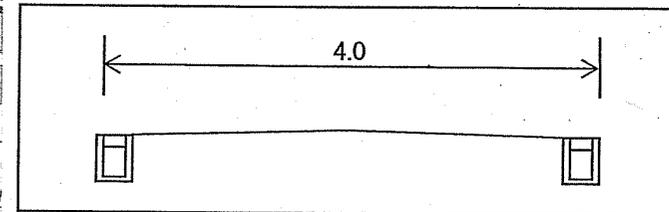
① 整備箇所写真



新久保2丁目



L=107m
W=4.0m



■道路（花見4号線道路改良工事）

【事業概要】

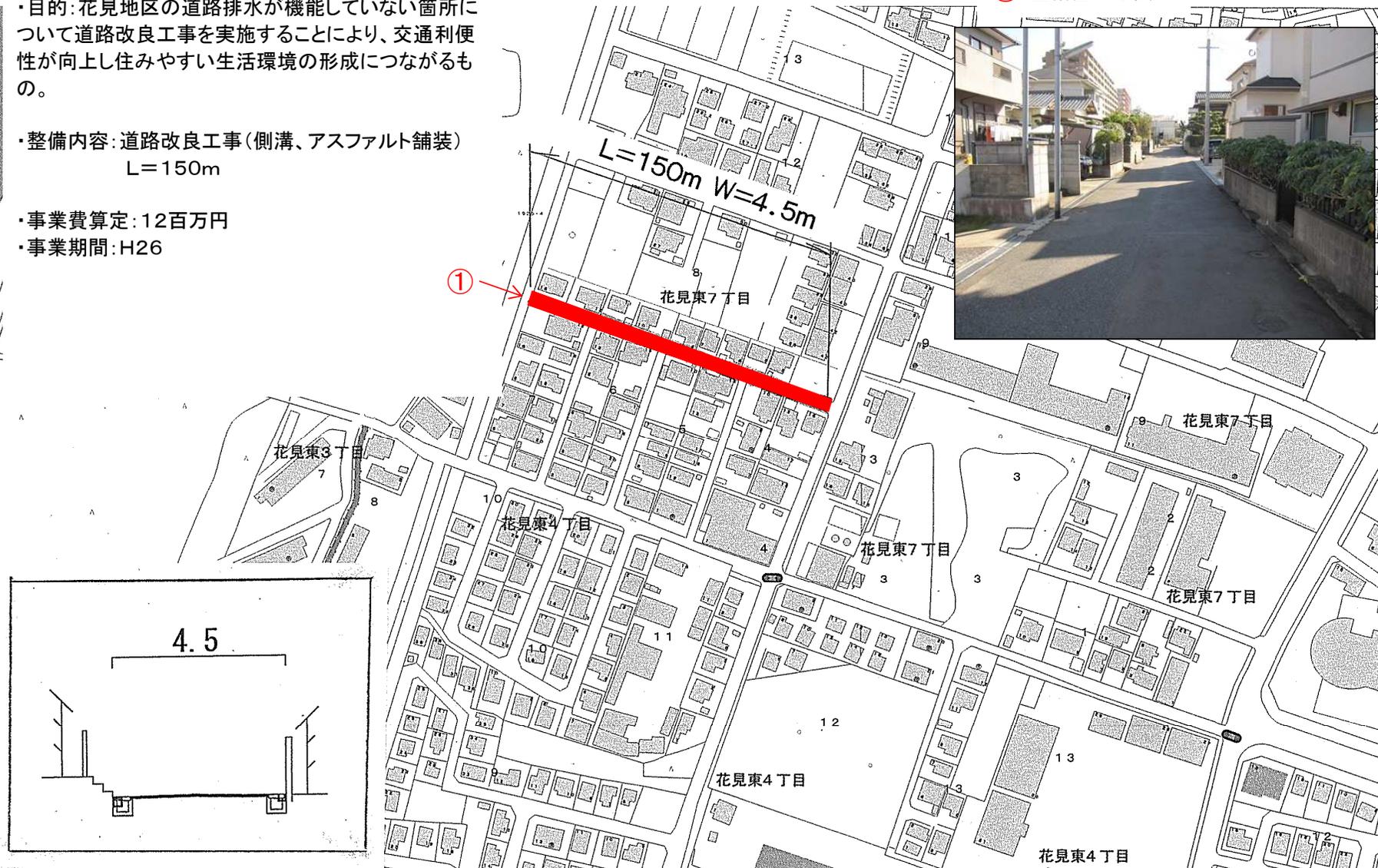
・目的:花見地区の道路排水が機能していない箇所について道路改良工事を実施することにより、交通利便性が向上し住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容:道路改良工事(側溝、アスファルト舗装)
L=150m

・事業費算定:12百万円

・事業期間:H26

① 整備箇所写真



■道路（花見松林線道路改良工事）

【事業概要】

・目的:花見地区の狭い生活道路について、道路拡幅工事を実施することにより、交通利便性が向上し、住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容:道路改良工事(拡幅工事)
L=160m

・事業費算定:3百万円
(内訳) 測量設計費 3百万円
 用地補償費 0百万円
 工事費 0百万円

・事業期間:H26

※事業期間内の整備完了は困難な状況であるが、今後も用地交渉を継続し、市単独事業又は他の補助事



① 整備箇所写真



■道路（工業団地1号線道路改良工事）

【事業概要】

・目的：市内工業団地における道路雨水路排水が機能していない箇所について道路改良工事を実施することにより、交通利便性が向上し、さらに工場立地基盤が安定し商工業の活性化につながるもの。

・整備内容：調査測量設計業務委託
道路改良工事(L=300m)

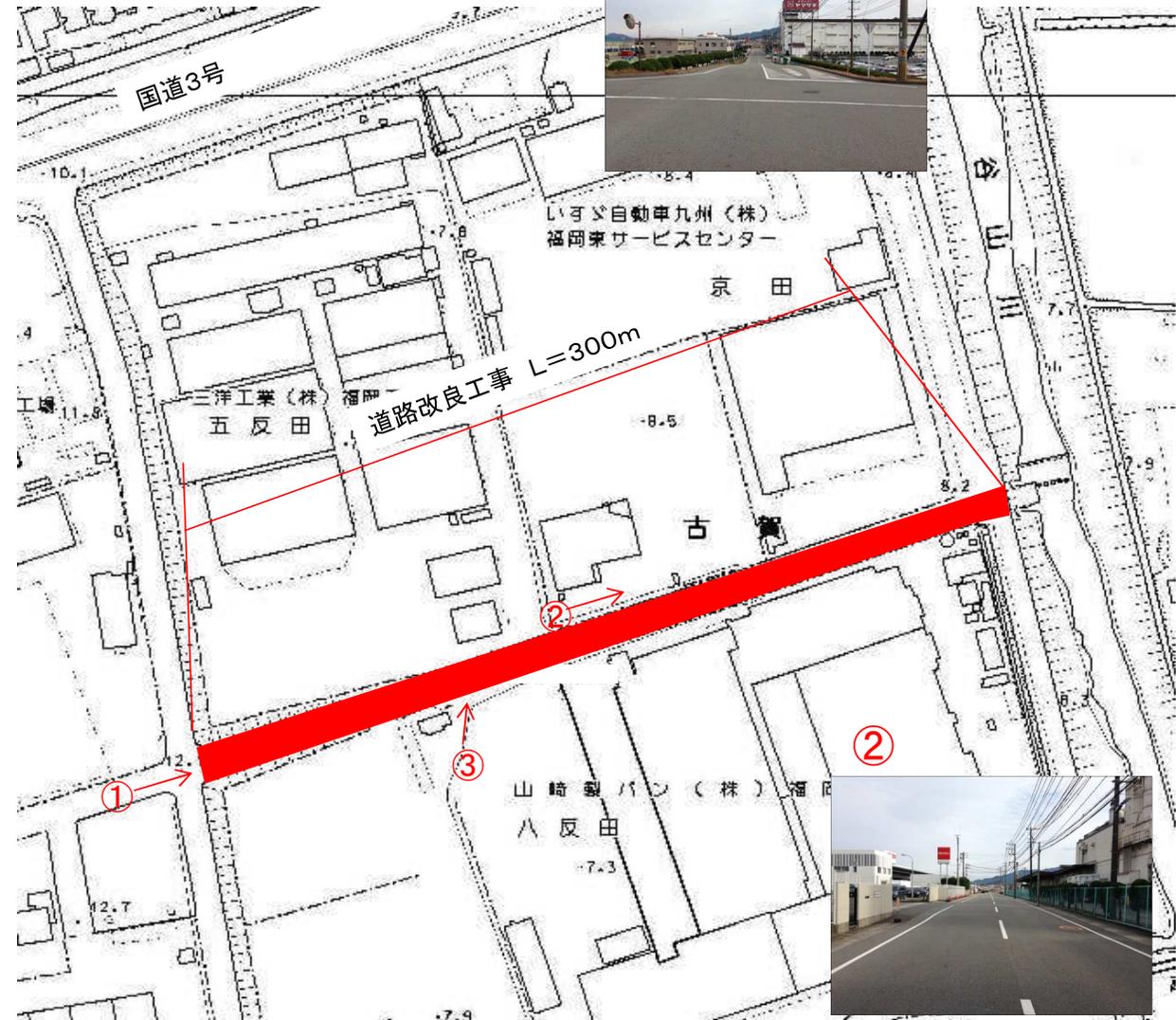
・事業費算定：111百万円
(内訳)委託費11百万円
工事費100百万円

・事業期間：H25～H29

③ 整備箇所写真



① 整備箇所写真



■道路（JR千鳥駅東口駅前周辺整備工事）



整備イメージ(参考):ししが駅ロータリー



【事業概要】

・目的:駅前広場及び駅周辺の道路整備を行うことで、駅利用者の利便性及び駅周辺の回遊性を高め、市の玄関口として魅力ある市街地の形成につながるもの。

・整備内容:駅前広場整備 A=1,850m²
道路整備 L=110m

・事業費算定:7百万円
(内訳)委託費 7百万円
用地買収 0百万円
工事費 0百万円

・事業期間:H26

※事業期間内の整備完了は困難な状況であるが、今後も用地交渉を継続し、市単独事業又は他の補助事業を活用することにより、整備実施をめざすもの

① 駅へのアプローチ(現状)



公園(都市公園補助事業採択要件外)

公園等名(*1)	種別等(*2)	事業主体(*3)	概要(面積(m ²)等) (*4)	交付期間内 事業費(百万円)	交付期間内事業費内訳			備考(*5)
					設計費 (百万円)	用地費 (百万円)	施設整備費 (百万円)	
古賀グリーンパーク	総合公園	古賀市	180,000m ²	17.3	1.3		16	公園内水道管布設工 事、グラウンド表土緩 傷整備工事等
千鳥ヶ池公園	地区公園	古賀市	98,000m ²	0.3			0.3	公園灯200V300W 1基
花見東地区公園	地区公園	古賀市	6,700m ²	424.7	9	268	147.7	ソーラー照明、土広 場、遊具の設置等
牟田児童公園	近隣公園	古賀市	2,200m ²	0.3			0.3	防球ネット L=10m
花鶴1号街区公園	近隣公園	古賀市	2,466m ²	0.3			0.3	公園灯200V300W 1基
合計	—	—	—	442.9	10.3	268	164.6	—

*1 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

*2 「種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「概要(面積等)」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

*3 「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

*4 「概要(面積(m²)等)」欄には、都市公園でない場合に公園としての制度上の位置づけを記入する他、計画面積(単位:m²)等を記入すること。

*5 「備考」欄には整備する主な施設(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)を簡潔に記載。

*6 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

■公園事業(古賀グリーンパーク)(1/2)
【上水道の整備】

【グラウンド表土緩傷整備工事】

【事業概要】

・目的:公園敷地内の井戸水が水質悪化により飲料用水として適さないことから水道管布設工事を行い安定的な飲料用水の確保をする。

また、多目的広場グラウンドの排水性機能が低下しているため、表土緩傷整備工事を実施し、年間を通じての各種イベント、体育行事の実施時に、市民等利用者が快適な状態でグラウンドを利用できるよう排水性機能向上を図る。

・整備内容:

公園内水道管布設工事 L=170m
グラウンド表土緩傷整備工事 A=15,000m²

・事業費:14.3百万円

(内訳)設計委託費 1.3百万円
工事費 13百万円

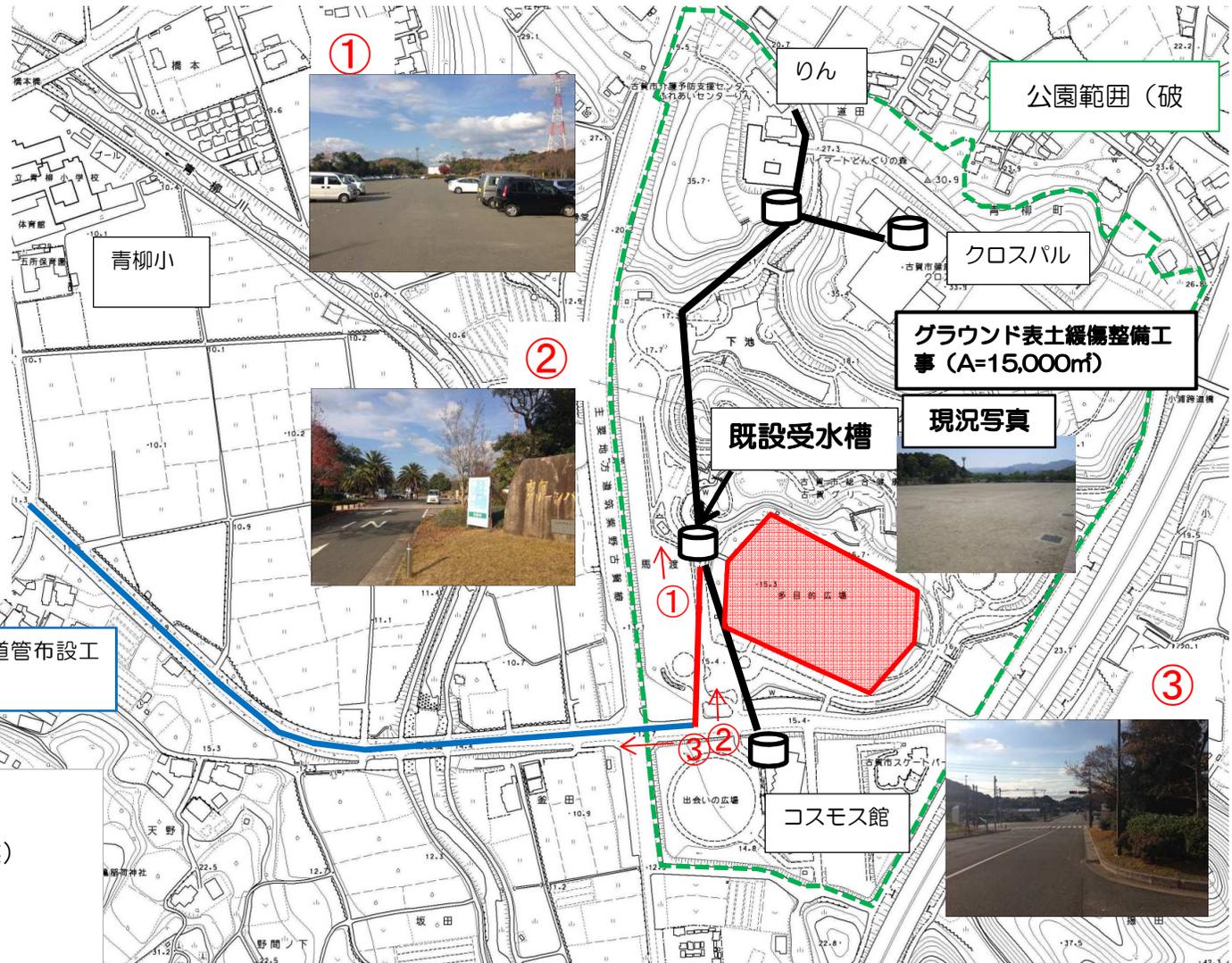
・事業期間:H26

青線部分は提案事業により水道管布設工事を実施(L=630m)

凡例

— 提案事業(地域創造支援事業)

— 基幹事業(公園事業)



■公園事業(古賀グリーンパーク)(2/2)
【古賀スケートパーク初心者コース新設工事】

【事業概要】

・目的:古賀グリーンパーク内にあるスケートパークには、上級者向けのコース・セクションのみ設置しており、スケートボード教室に参加する初心者同士の接触事故が懸念されている。参加者の安全性を確保するため、新たに初心者コースを設置する工事を行う。

・整備内容:コンクリート舗装 A=200m²

・事業費算定:3百万円
(内訳)工事費 3百万円

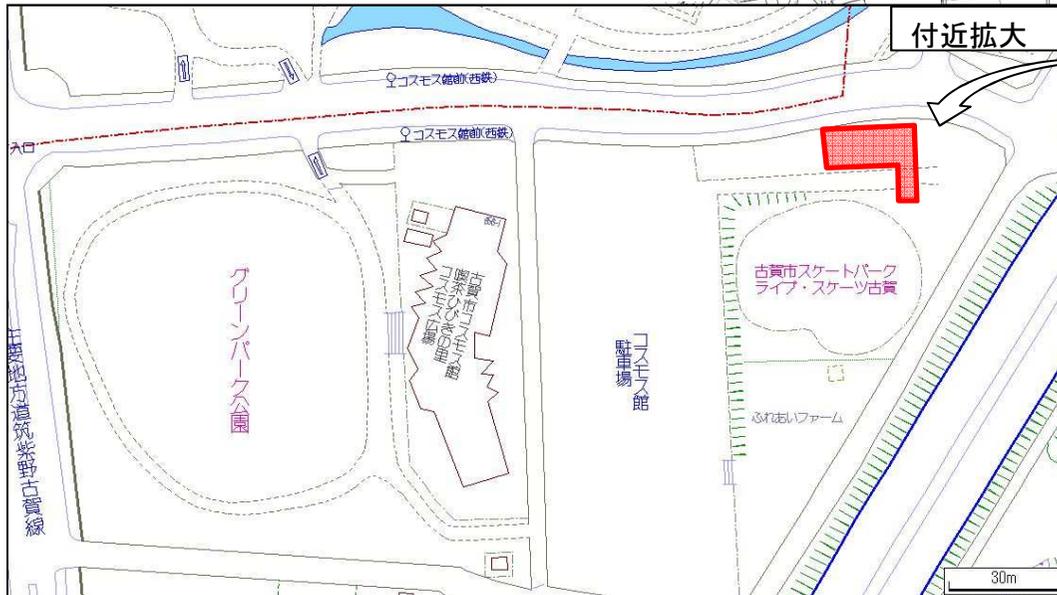
・事業期間:H26



公園範囲(破線)

付近拡大

【初心者コースイメージ】



■公園事業(花見東地区公園)
【公園新設整備】

【事業概要】

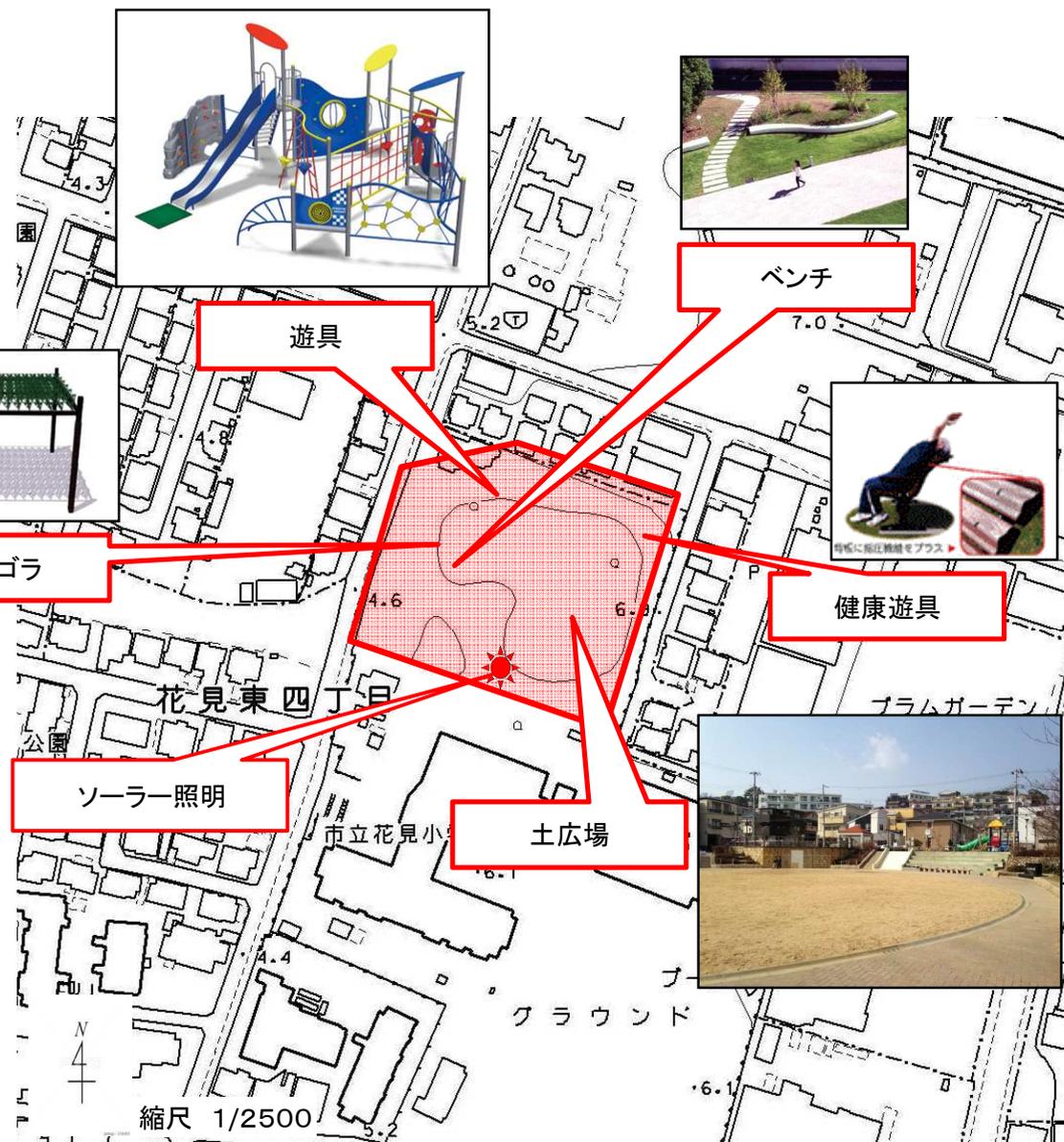
・目的:公園の少ない花見東地区に一時避難所として公園を新設することにより、防災機能を充実させるとともに、地域住民の憩いの場を創出する。

・整備内容:公園整備(6,300㎡)
土広場(1,700㎡)
遊具(8基)
健康遊具(5基)
パーゴラ(2基)
ベンチ(14基)
ソーラー照明の設置(3基)等

・事業費算定:424.7百万円
(内訳)用地費 268百万円
設計費 9百万円
工事費 147.7百万円

・事業期間:H25~H27

【ソーラー照明イメージ】



■公園事業(千鳥ヶ池公園)
【千鳥ヶ池公園公園灯新設工事】

【事業概要】

・目的:夜間公園利用者の安全性の確保及び地域の防犯対策のため、新たに公園灯を設置する。

・整備内容:公園灯200V 300W 1基

・事業費算定:0.3百万円
(内訳)工事費 0.3百万円

・事業期間:H26

公園灯イメージ



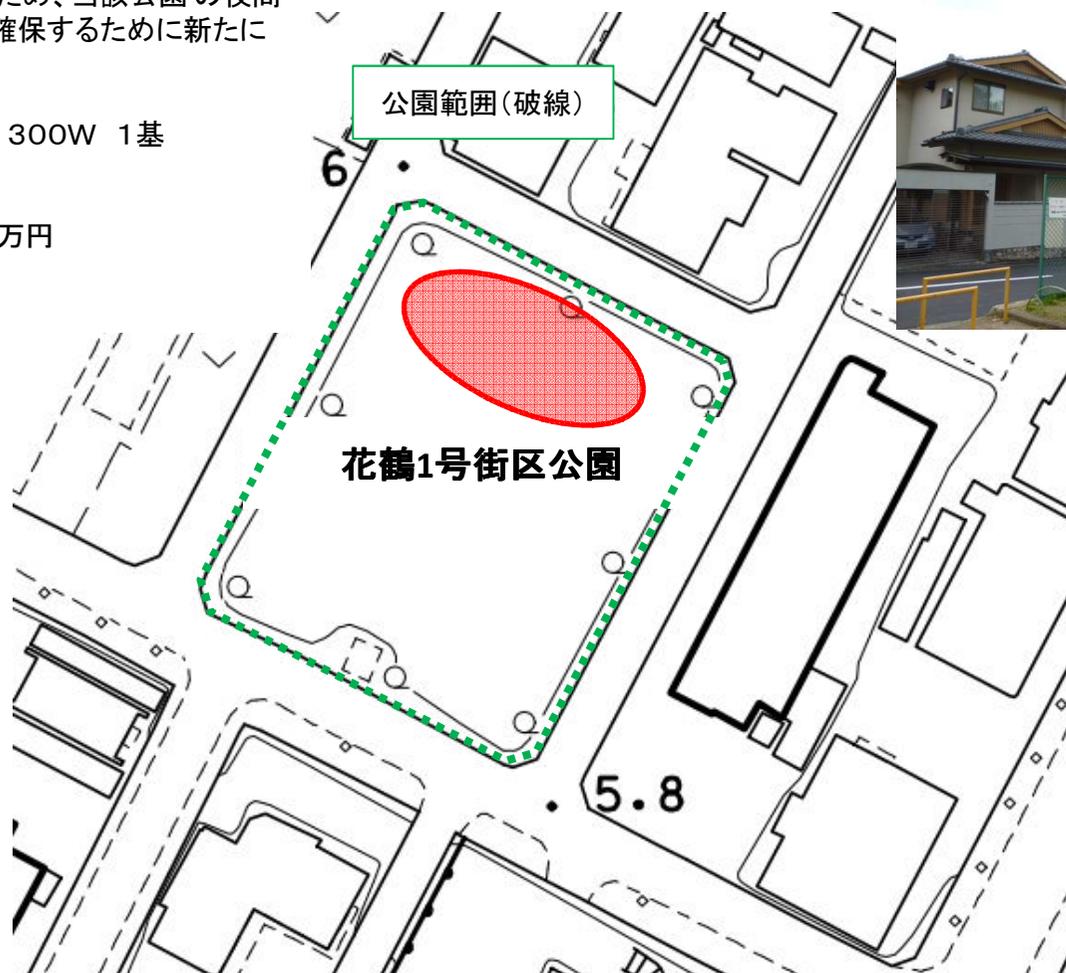
■公園事業(花鶴1号街区公園)
【花鶴1号街区公園公園灯新設工事】

【事業概要】

・目的:地域の防犯対策のため、当該公園の夜間の公園利用者の安全を確保するために新たに公園灯を設置する。

・整備内容:公園灯200V 300W 1基

・事業費算定:0.3百万円
(内訳)工事費 0.3百万円



公園灯イメージ



■公園事業(牟田児童公園)
【牟田公園防球ネット新設工事】

【事業概要】

・目的:公園内でのボール遊びにより、ボールが隣接する集会所に当たる事案が増加しており、公園利用者や地域住民の事故防止、安全確保のために新たに防球ネットを設置する。

・整備内容:防球ネット L=10m

・事業費算定:0.3百万円
(内訳)工事費 0.3百万円

・事業期間:H26

防球ネットイメージ



高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント等)	興山園線遊歩道整備工事	古賀市	遊歩道設置工事 L=145m	5.0	0.0	0.0	5.0	桜や紅葉の名所である興山園と薬王寺温泉地区を接続する遊歩道を整備することにより、観光の振興を図る。
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設								
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
合計	—	—	—	5.0	0.0	0.0	5.0	

・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

・「電線類地下埋設施設」は、備考欄に地中化の方式(自治体管路等)を記入。

・「緑化施設等」及び「電線類地下埋設」について、道路区域内で整備する場合は、備考欄に道路の都市計画決定の有無、道路の改築を伴うか否かを記入。

・「緑化施設等」について、施設名欄、概要欄に整備内容を具体的に記入。

・「電柱電線類移設」を実施する場合には、歴史的風致維持向上計画の当該事業が記載されている箇所及び都市再生整備計画の区域と歴史的風致維持向上計画の重点区域が重複する部分が、いずれかの区域の概ね3分の2以上であることがわかる図面を添付してください。

■高質空間形成施設（興山園線遊歩道整備工事）

【事業概要】

・目的: 桜や紅葉の名所である興山園と古賀市の観光名所である薬王寺温泉地区をつなぐ遊歩道の整備を行うことによりにぎわいが相乗効果となり観光の活性化につながるもの。

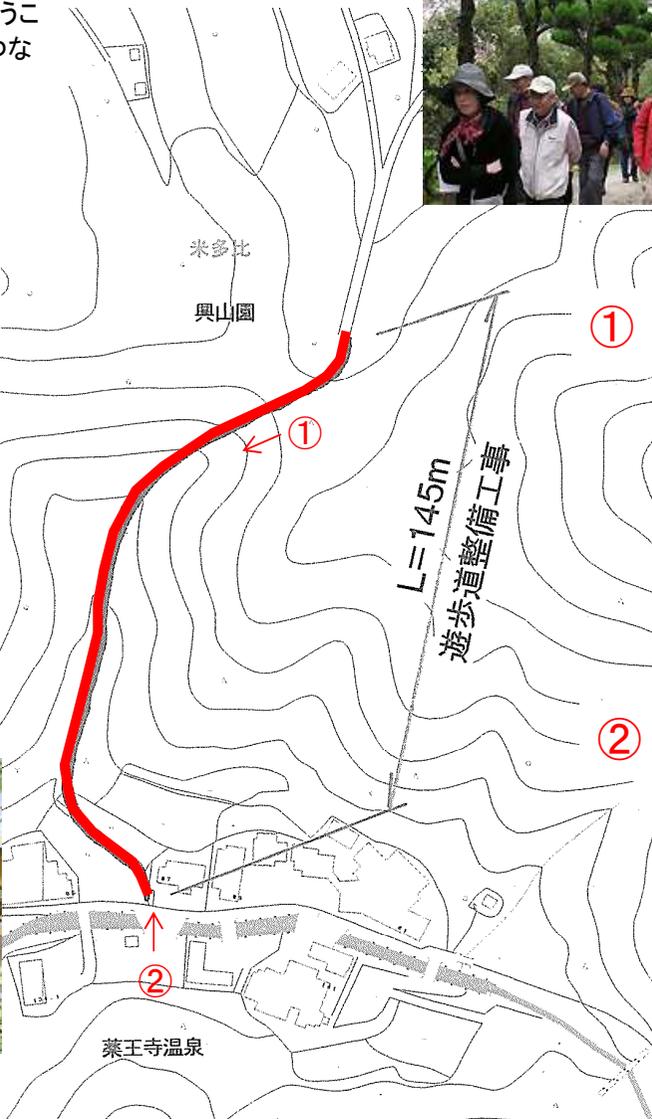
- ・整備内容: 遊歩道整備工事 (L=145m)
- ・事業費算定: 5百万円
- ・事業期間 H26

整備イメージ

(丸太・擬木による階段及び手すり設置など)



薬王寺温泉地区



興山園



整備箇所写真



事業活用調査 ・ まちづくり活動推進事業 ・ 地域創造支援事業

(単位：百万円)

事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費				事業費の主な使途概要	その他
				開始年度	完了年度	うち調査費	うち用地費	うち整備費	うち購入費		
■地域創造支援事業 青柳小学校プール全体改修工事	防水工が必要なプール水槽やプールサイドの滑り止め加工及び耐震改修が必要な建屋などプール全体改修工事を行うことで、学校施設の充実や児童生徒の安全性を確保でき、学校教育の充実につながるもの。 【整備内容】 プール水槽防水工事、プールサイド防水工事・滑り止め加工、プール屋蓋耐震改修（ポンプ、配管）	古賀市	大：25m×15m 小：5m×7m	H25	H26	44.8			44.8	工事費	
■地域創造支援事業 千鳥小学校プール防水工事	防水工が必要なプール水槽やプールサイドの滑り止め加工などの工事を行うことで、学校施設の充実や児童生徒の安全性を確保でき、学校教育の充実につながるもの。 【整備内容】 プール水槽防水工事、プールサイド防水工事・滑り止め加工	古賀市	大：25m×17m 小：10m半円形	H25	H26	14.5			14.5	工事費	
■地域創造支援事業 青柳小学校エレベーター耐震改修工事	耐震化が必要な、青柳小学校の給食用エレベーター1基の耐震改修工事を実施することにより学校施設の整備を推進し、学校教育の充実につながるもの。 【整備内容】 機械室レスエレベーター（耐震）へ改修する。	古賀市	1基	H25	H26	22.7			22.7	工事費	
■地域創造支援事業 小学校扇風機設置工事	猛暑対策として市内6小学校の普通教室の天井に扇風機設置工事を実施し学校施設の整備を推進することで学校教育の充実につながるもの。 【整備内容】 普通教室1教室に4基の扇風機を設置	古賀市	市内6小学校	H25	H27	24.7			24.7	工事費・監理委託費	φ400 1教室4基設置
■地域創造支援事業 千鳥苑耐震化工事	さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑において必要な耐震化工事を行うことにより、施設利用の利便性が向上し、高齢者・障がい者の生きがいがづくりの支援につながるもの。【整備内容】耐震化工事	古賀市	一式	H26	H26	3			3	工事費	
■地域創造支援事業 千鳥苑視覚障害者誘導用ブロック設置工事	さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑において敷地内道路の視覚障害者誘導用ブロック設置工事を行う。 【整備内容】視覚障害者誘導用ブロック設置工事	古賀市	L=138m	H26	H26	0.9			0.9	工事費	
■地域創造支援事業 千鳥苑LED照明設置工事	さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑の施設照度の向上及び照明機能の安定化を図るためにLED照明を設置する。【整備内容】LED照明設置工事	古賀市	一式	H26	H26	6			6	工事費	
■地域創造支援事業 青柳地内水道管布設工事	古賀グリーンパーク（公園）敷地内の井戸水が水質悪化により飲料用水として適さないことから上水道整備により安定的な飲料用水の確保をするため、既設水道管端未から公園敷地まで水道管布設工事を実施する。【整備内容】水道管布設工事	古賀市	L=630m	H26	H26	53.0			53.0	工事費	
■地域創造支援事業 伊川原地内雨水路改良工事	既設水路において部分的に流下機能が低下し、雨水の滞留や臭気が生じ周辺の住環境が悪化していることから、水路の改修を行い、住環境の向上を図るもの。 【整備内容】ボックスカルバート(1200×1500)布設工事	古賀市	L=8m	H26	H26	3			3	工事費	
■地域創造支援事業 谷別当川護岸整備工事	谷別当川の自然護岸部分に崩壊の危険がある箇所があるため、ブロック積みによる護岸施設工事を実施し、住環境の保全を図り住みやすい生活環境の形成につながるもの。 【整備内容】コンクリートブロック積工	古賀市	L=22m	H26	H26	7			7	工事費	
■地域創造支援事業 井筒川護岸改良工事	井筒川の既設護岸部分に崩壊の危険がある箇所があるため、保護コンクリートによる護岸保護工事を実施し、住環境の保全を図り住みやすい生活環境の形成につながるもの。 【整備内容】コンクリート工事	古賀市	L=131m	H27	H28	23	6		17	設計委託費・工事費	
■地域創造支援事業 地域防災対策調査	市における風水害や地震等の災害危険性と、その防災に係る課題等を把握するための防災アセスメント調査などを実施する。 【実施内容】緊急避難場所・避難所調査検討、地区別防災カルデ作成、防災マップ作成	古賀市	一式	H26	H27	11	10		1	委託費	
■地域創造支援事業 防火水槽有蓋化工事	既設防火水槽のうち、オープンになっているものについて有蓋化工事を実施することにより安全性の確保及び水利利便性の向上につながるもの。 【整備内容】RC構造による防火水槽の有蓋化工事	古賀市	5箇所	H25	H29	14			14	工事費	
■地域創造支援事業 JRししふ駅防犯カメラ設置工事	JRししふ駅東口・西口に防犯カメラを設置することにより駅周辺の安全性・防犯性を高め、防犯体制の充実につながるもの。【整備内容】防犯カメラ設置	古賀市	5基	H26	H26	0.9			0.9	工事費	
■地域創造支援事業 小野公園草刈車保管倉庫新設工事	公園内の草刈作業に使用する自走式草刈機を適切に管理することで、公園利用者が快適に施設を利用できる環境づくりにつながることから当該草刈車保管倉庫の新設工事を行うもの。 【整備内容】草刈車保管倉庫設置新設工事	古賀市	A=2m ²	H26	H26	0.4			0.4	工事費	
■事業活用調査 事業効果調査事業	基幹事業及び提案事業の実施による周辺のにぎわいや地域の住みやすさなどを客観的に把握するため、利用者満足度等のアンケート調査を実施する。【実施内容】アンケート調査	古賀市	一式	H29	H29	1	1			委託費	

■地域創造支援事業（青柳小学校プール全体改修工事）

【事業概要】

・目的: 防水工が必要なプール水槽やプールサイドの滑り止め加工及び耐震改修が必要な建屋などプール全体改修工事を行うことで、学校施設の充実や児童生徒の安全性を確保でき、学校教育の充実につながるものである。

・整備内容: プール水槽防水工事(大25m×15m、小5m×7m)、プールサイド防水工事・滑り止め加工、プール建屋耐震改修

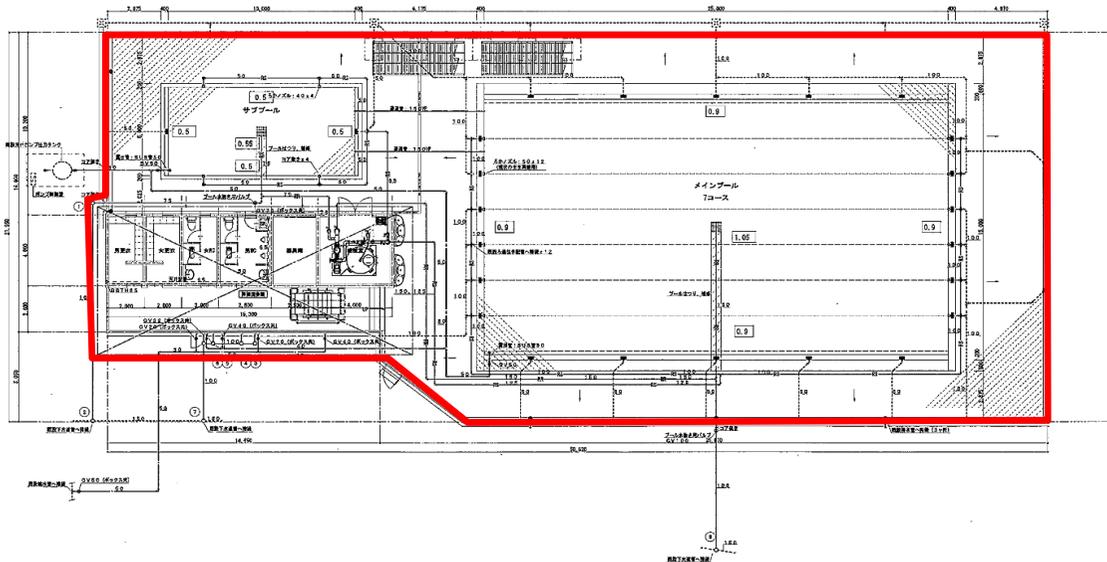
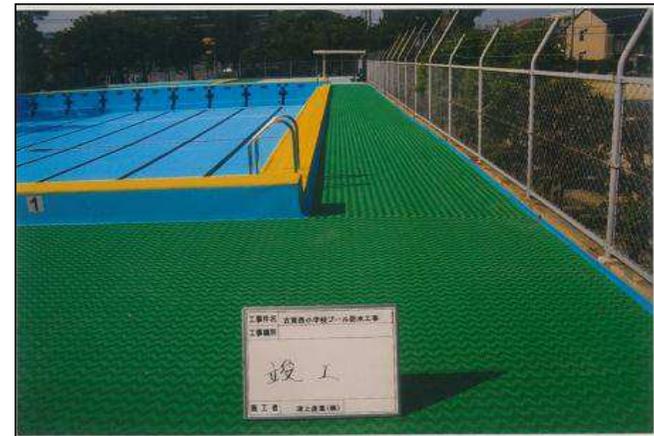
・事業費算定: 44.8百万円

・事業期間: H25～H26

着手前イメージ(平成25年度実施事業(参考))



完了後イメージ

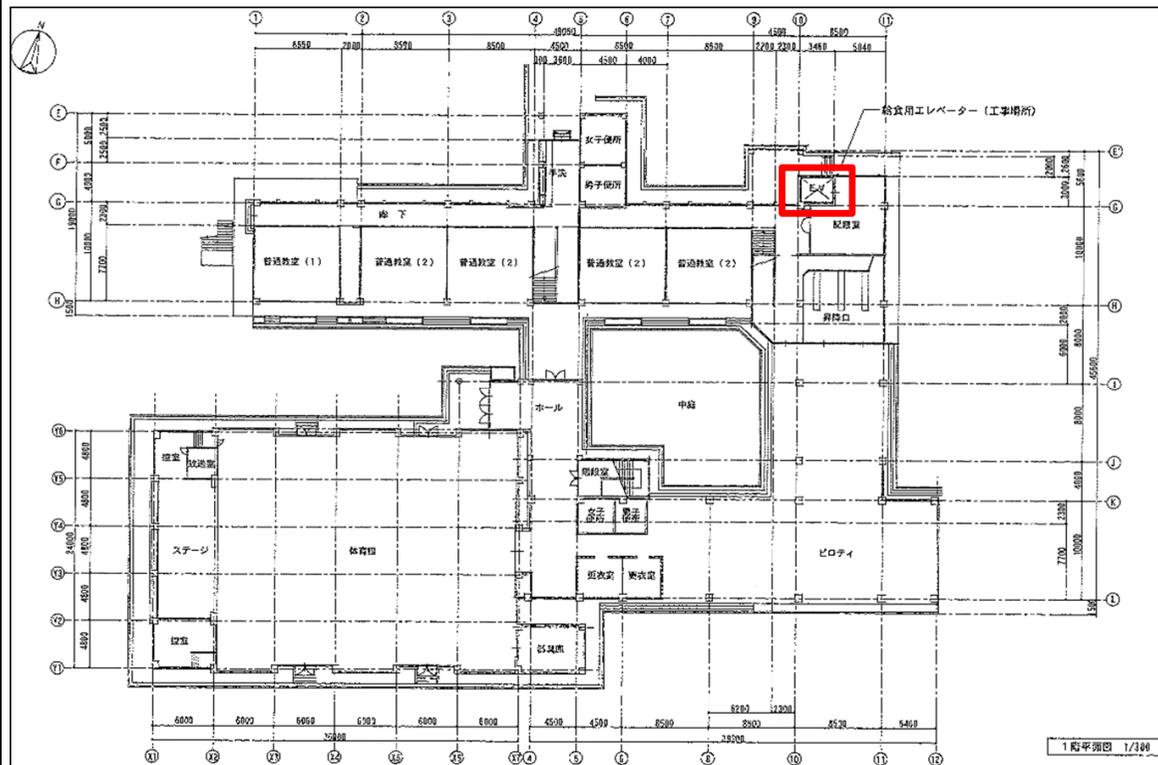


■地域創造支援事業（青柳小学校エレベーター耐震改修工事）

【事業概要】

- ・目的: 耐震化が必要な、青柳小学校の給食用エレベーター1基の耐震改修工事を実施することにより学校施設の整備を推進し、学校教育の充実につながるものである。
- ・整備内容: 機械室レス型エレベーター(耐震)へ改修する。
- ・事業費算定: 22.7百万円
- ・事業期間: H25~H26

エレベーターイメージ



■地域創造支援事業（小学校扇風機設置工事）

【事業概要】

・目的: 猛暑対策として市内6小学校の普通教室に扇風機設置工事を実施し学校施設の整備を推進することで学校教育の充実につながるものである。

・整備内容: 市内6小学校の普通教室1教室に4基の扇風機を設置

・事業費算定: 24.7百万円

・事業期間: H25~H27

H25~H26

古賀東小学校 13室+配線1室

古賀西小学校 13室+配線1室

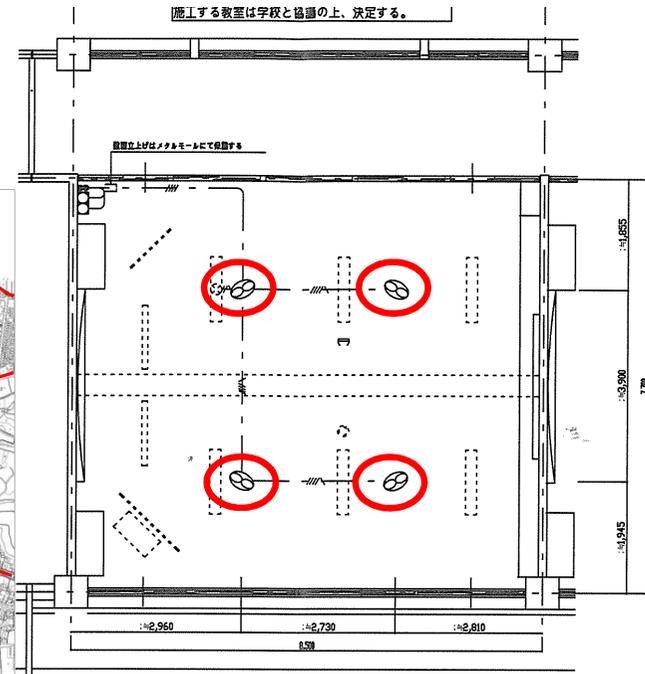
花鶴小学校 15室+配線1室

H27

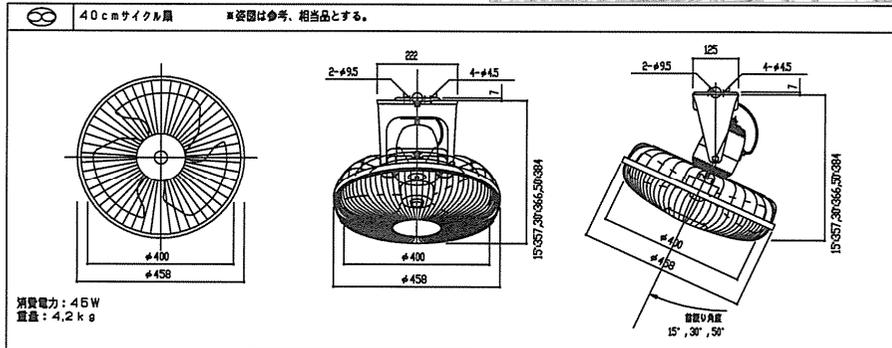
千鳥小学校 13室+配線1室

花見小学校 17室+配線1室

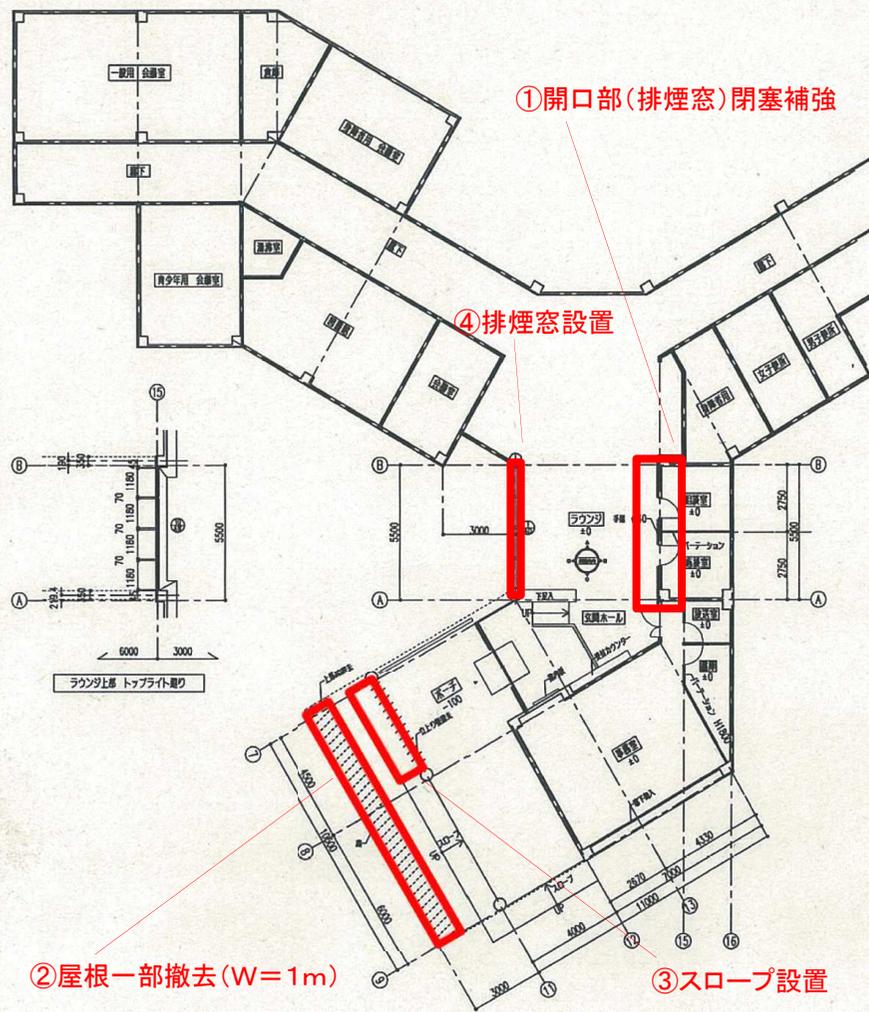
舞の里小学校 13室+配線1室



設置後イメージ(平成25年度実施(参考))



■地域創造支援事業（千鳥苑耐震化工事）



千鳥苑（外観図）



【事業概要】

・目的:さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑において必要な耐震化工事を行うことにより、施設利用の利便性が向上し、高齢者・障がい者の生きがいがづくりの支援につながるもの。

- ・整備内容:耐震化工事 一式
- ・事業費算定: 3百万円
- ・事業期間:H26

■地域創造支援事業（千鳥苑視覚障害者誘導用ブロック設置工事）

【事業概要】

・目的:さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑において敷地内道路の視覚障害者誘導用ブロック設置工事を行うことにより、施設利用の利便性が向上し、高齢者・障がい者の生きがいがづくりの支援につながるもの。

・整備内容:視覚障害者誘導用ブロック設置工事
L=138m

・事業費算定:0.9百万円
・事業期間:H26

整備イメージ



①

②

千鳥苑（外観図）



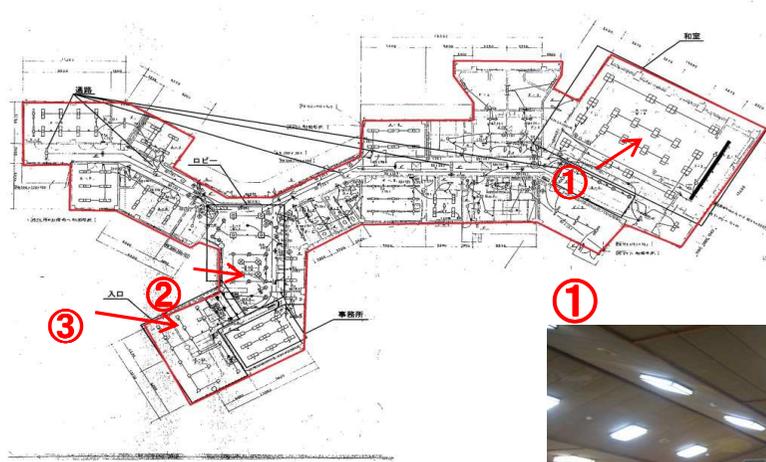
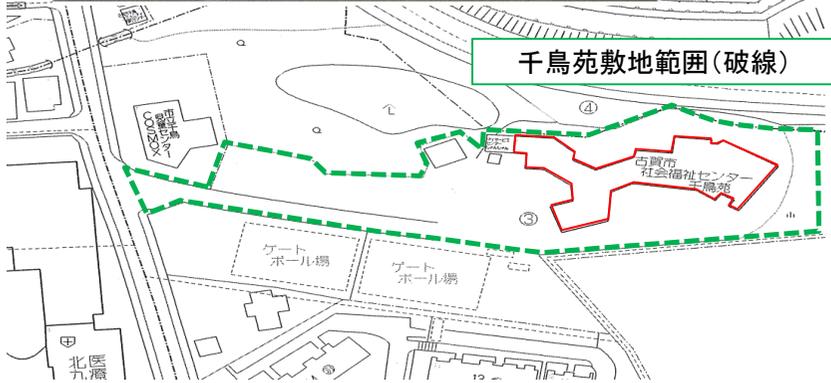
千鳥苑敷地範囲(破線)

■地域創造支援事業(千鳥苑LED照明設置工事)

【事業概要】

・目的:さまざまな世代が利用する社会福祉センター千鳥苑の施設照度の向上及び照明機能の安定化を図るためにLED照明を設置する。

- ・整備内容:LED照明設置 一式
- ・事業費算定:6百万円
- ・事業期間:H26 千鳥苑 (外観図)



■地域創造支援事業(青柳地内水道管布設工事)

【事業概要】

・目的:古賀グリーンパーク(公園)敷地内の井戸水が水質悪化により飲料用水として適さないことから既設水道管端末から公園敷地まで水道管布設工事を行い安定的な飲料用水の確保をする。

・整備内容:水道管布設工事 L=630m

・事業費:53百万円

・事業期間:H26

① 整備箇所写真



凡例

- 提案事業(地域創造支援事業)
- 基幹事業(公園事業)

■地域創造支援事業（町川原地内雨水路改良工事）

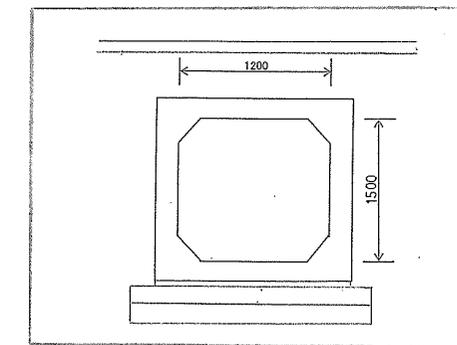
【事業概要】

・目的: 既設水路において部分的に流下機能が低下し、雨水の滞留や臭気が生じ周辺の住環境が悪化していることから、水路の改修を行い、生活環境の向上を図るもの。

・整備内容: ボックスカルバート(1200×1500)布設工事
L=8m

・事業費算定: 3百万円
・事業期間: H26

① 整備箇所写真



■地域創造支援事業（谷別当川護岸整備工事）

【事業概要】

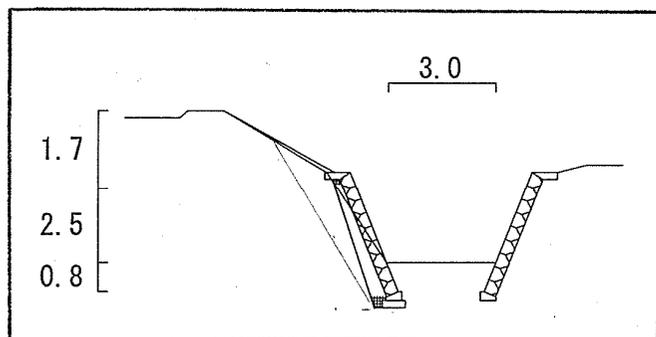
・目的: 谷別当川の自然護岸部分に崩壊の危険がある箇所があるため、ブロック積みによる護岸施設工事を実施し、住環境の保全を図り住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容: コンクリートブロック積工
L=22m

・事業費算定: 7百万円
・事業期間: H26

①

整備箇所写真



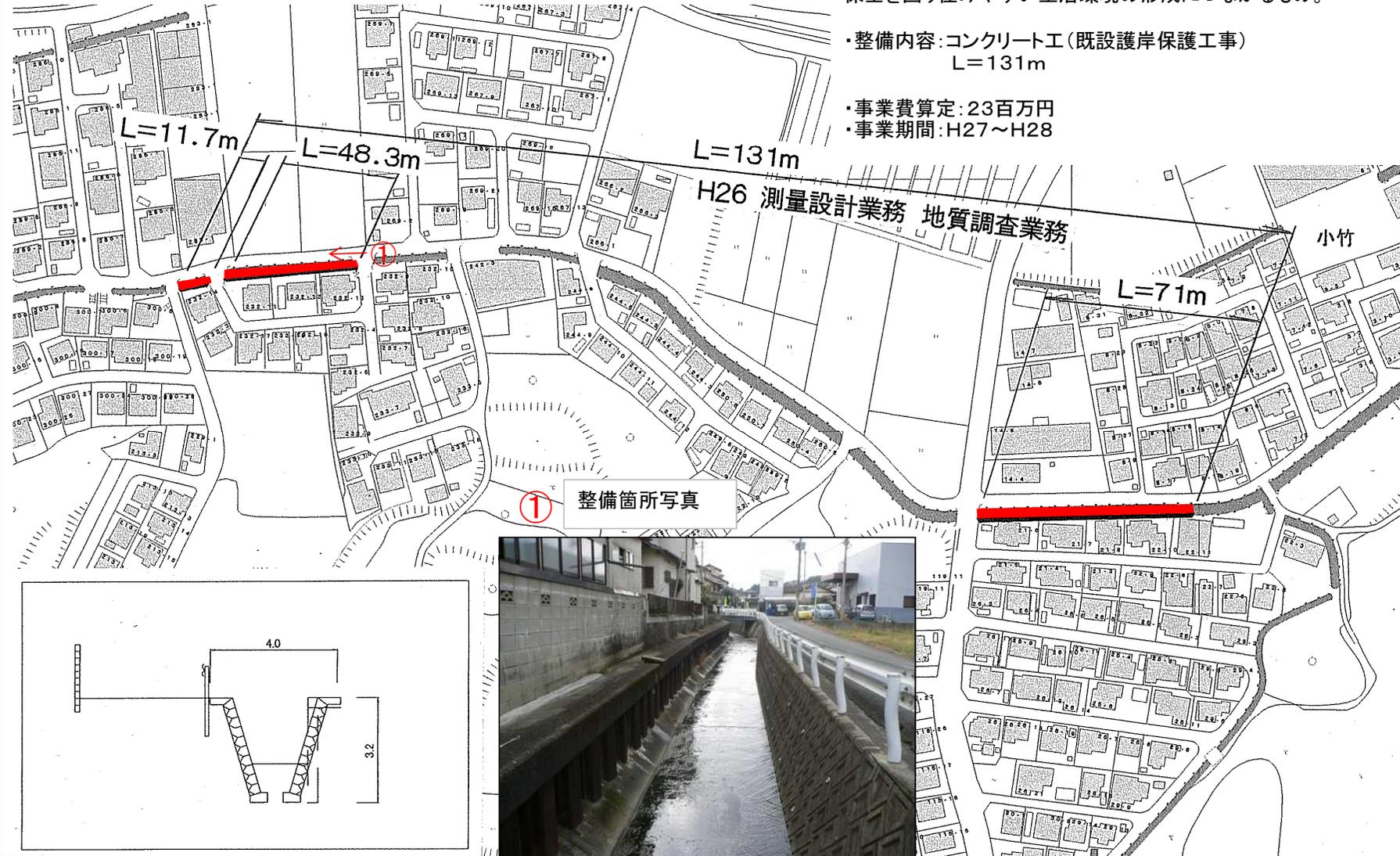
■地域創造支援事業（井筒川護岸改良工事）

【事業概要】

・目的: 井筒川の既設護岸部分に崩壊の危険がある箇所があるため、保護コンクリートによる護岸保護工事を実施し、住環境の保全を図り住みやすい生活環境の形成につながるもの。

・整備内容: コンクリート工(既設護岸保護工事)
L=131m

・事業費算定: 23百万円
・事業期間: H27~H28



■地域創造支援事業（地域防災対策調査）

【事業概要】

「災害対策基本法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、「減災」の考え方等の基本理念が定められたことをうけ、市における風水害や地震等の災害危険性と、その防災に係る課題等を把握するための防災アセスメント調査、指定緊急避難場所及び指定避難所の調査検討、地区別防災カルテの作成、防災マップの作成を行い、今後の地域防災計画書の改訂に向けた基礎資料とすることを目的とする。

○緊急避難場所・避難所調査検討

市では公共施設の中から24箇所の一時避難場所（改正災対法では指定緊急避難場所）と51箇所の避難所（改正災対法では指定避難所、福祉避難所含む）を指定し地域防災計画に掲載している。災対法の改正に伴い、民間施設も含めた緊急避難場所・避難所の追加指定・見直しを行う。

○地区別防災カルテ作成

市では洪水・土砂災害及び地震・津波の二つのハザードマップを策定しており、それぞれの災害危険区域の情報が複数の資料として配布されている。これらの情報を統合し、さらに地域住民等から聞き取り調査を行い、うち水害等の情報を追記した地区別防災カルテを作成する。

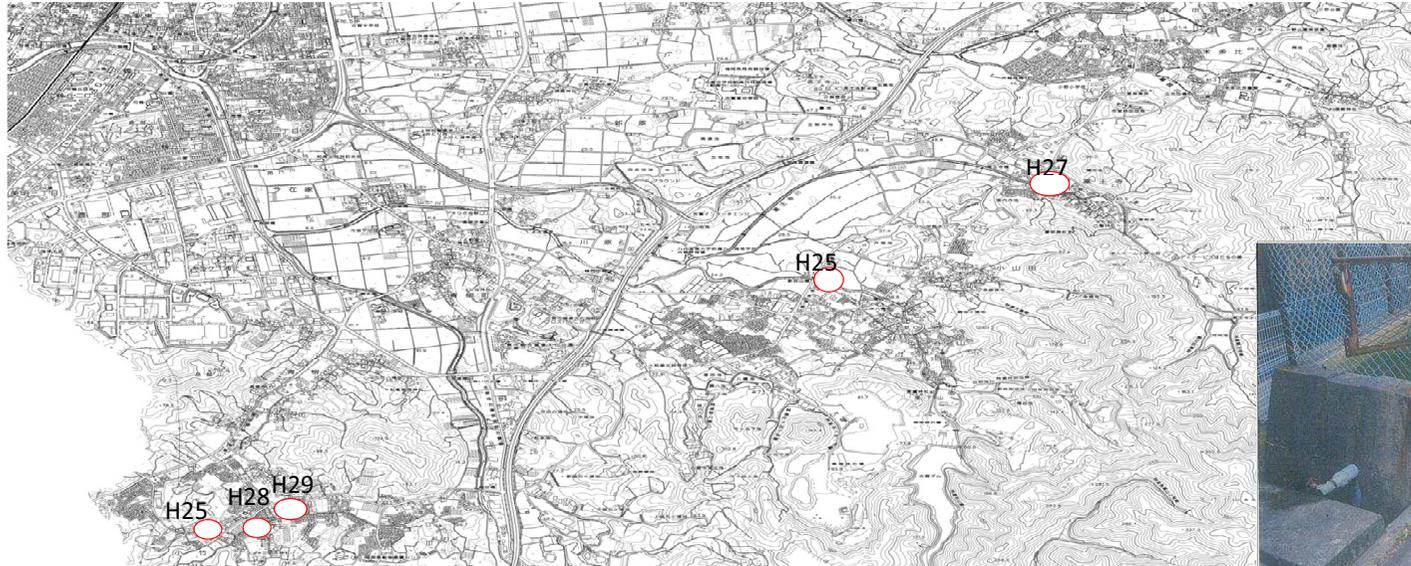
○防災マップ作成

緊急避難場所・避難所調査検討、地区別防災カルテ作成で得た情報を元に、避難場所・避難所と想定される災害危険区域を一つの防災マップとして作成する。併せて、各避難場所・避難所が使用可能な災害種別についても周知できるものとする。

- ・事業費算定：11百万円
（内訳） 調査検討委託 10百万円
防災マップ作成 1百万円
- ・事業期間：H26～H27



■地域創造支援事業（防火水槽有蓋化工事）



整備イメージ



【事業概要】

- ・目的：既設防火水槽のうち、オープンになっているものについて有蓋化工事を実施することにより安全性の確保及び水利利便性の向上につながるもの。
- ・整備内容：RC構造による有蓋化工事
- ・事業費算定：14百万円(5箇所)
- ・事業期間：H25～H29

■地域創造支援事業（JRししぶ駅防犯カメラ設置工事）

撮影イメージ

①



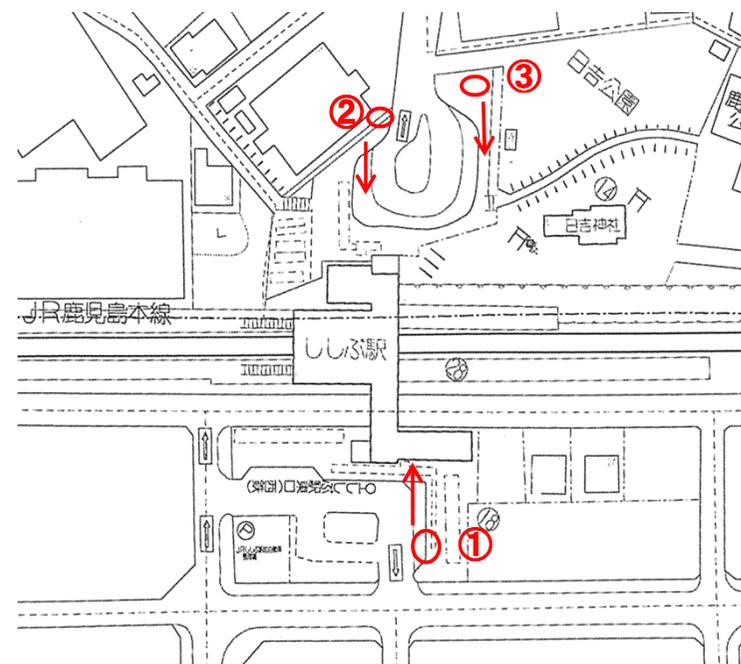
②



③



設置箇所(①②2基ずつ、③1基設置)



【事業概要】

・目的: JRししぶ駅東口・西口に防犯カメラを設置することにより駅周辺の安全性・防犯性を高め、防犯体制の充実につながるもの。

・事業費算定: 0.9百万円(5基設置)

・事業期間: H26

■地域創造支援事業(小野公園草刈車保管倉庫新設工事)

【事業概要】

- ・目的: 公園内の草刈作業に使用する自走式草刈機を適切に管理することで、公園利用者が快適に施設を利用できる環境づくりにつながることから当該草刈車保管倉庫の新設工事を行う。
- ・整備内容: 草刈機保管庫 A=2m²
- ・事業費算定: 0.4百万円
(内訳) 工事費 0.4百万円
- ・事業期間: H26

【草刈車保管倉庫イメージ】

